

# Yanaginogosho Site

The Catalogue of artifacts excavated from The Local Government Office in Hiraizumi of the 12<sup>th</sup> Century and designated as Important Cultural Properties by the National Government



2015

Iwate Board of Education , JAPAN

岩手県文化財調査報告書第141集

平泉遺跡群発掘調査資料集

柳之御所遺跡 出土資料(重要文化財指定品)目録

岩手県教育委員会



## 柳之御所遺跡

出土資料(重要文化財指定品)目録

2015

岩手県教育委員会





平泉町遠景



柳之御所遺跡全景





かわらけ (12世紀前半)



かわらけ (12世紀中葉)



かわらけ (12世紀後半)





国産陶器



輸入磁器



瓦類





木製品



金属製品



形代類1





形代類2



遊戯具



糸巻





漆関連資料



墨書資料



建築部材



# 柳之御所遺跡

出土資料(重要文化財指定品)目録

2015

岩手県教育委員会



# 序

柳之御所遺跡は、平安時代末期の約100年間にわたり北方の王者として繁栄を誇った奥州藤原氏の残した遺跡で、特別史跡中尊寺境内、特別史跡毛越寺境内附鎮守社跡、特別史跡無量光院跡などの文化財と並び、当時の平泉の核をなしていた遺跡の一つであります。本遺跡は、昭和63年から（財）岩手県文化振興事業団埋蔵文化財センター、平泉町教育委員会が実施した一級河川北上川上流改修一関遊水地事業及び国道4号改修平泉バイパス建設事業に伴う緊急発掘調査により、大規模な掘立柱建物跡・園池跡・堀跡などが確認され、また、膨大な量のかわけや木製品など、質・量ともに卓越した遺物が出土いたしました。これらの豊富な遺構・遺物により、本遺跡が『吾妻鏡』に記された「平泉館」であることが指摘されています。

このような経過のなかで、遺跡に対する建設省（現国土交通省）のご理解により、平成5年には遺跡の保存が決定し、平成9年3月に『柳之御所遺跡』として国の史跡に指定されました。県では、本遺跡が国民共有の貴重な財産であるとの認識から、史跡公園として整備して後世に伝えとともに、広く活用していきたいと考え、平成10年度から史跡整備に向けた発掘調査を実施してきました。史跡公園の公開も進み、これまで多くの方々にご来園いただいております。

調査で出土した資料は、その価値の高さから平成22年に国の重要文化財として指定されています。今回、公益財団法人朝日文化財団の助成を受けて、それらを中心にした目録を刊行することにしました。これらの資料の保存と、遺跡と合わせた活用を今後とも図っていく所存であります。

最後に、これまでの発掘調査の実施と資料の整理・活用をに当たり、ご指導・ご協力を賜りました平泉遺跡群調査整備指導委員会の先生方、文化庁記念物課、（公財）岩手県文化振興事業団埋蔵文化財センター、平泉町教育委員会、国土交通省東北地方整備局岩手河川国道事務所をはじめ関係各位に深く感謝申し上げますとともに、本書が平泉文化研究発展の一助になれば幸いです。

平成27年2月

岩手県教育委員会

教育長 高橋 嘉行



## 例 言

1. 本事業は、公益財団法人朝日文化財団の助成を受けて実施した。
2. 本書は、柳之御所遺跡出土資料の目録である。このうち942点は岩手県平泉遺跡群（柳之御所遺跡）出土品（考第588号）として平成22年6月29日付で重要文化財に指定された。
3. 本書では第57次調査までの資料で重要文化財に指定された資料と、それ以降の調査で出土した資料のうち重要文化財指定品では包含されていない種別や寡少な資料を補遺として掲載した。目録中の「資料番号」は重要文化財に指定された資料と補遺とした資料の通し番号、「重文項目番号」は重要文化財に指定された資料の遺物種別の番号である。したがって、これらの番号が付されているものは重要文化財に指定されている資料、付されていないものは重要文化財に指定されていない資料である。なお、重要文化財の指定は第21次から第57次調査（平成15年（2003））での出土品を対象としている。
4. 掲載の表において、「掲載番号」は既刊の報告書等での掲載番号、「登録番号」は遺物に個別に付与した番号である。個別の資料との照合はこれらの番号による。「文献」は本文Ⅱ－3で記した。  
また、出土遺構等の詳細は掲載の各発掘調査報告書を参照していただきたい。
5. 図版の資料番号は表の資料番号に対応している。
6. 本事業は、岩手県教育委員会事務局生涯学習文化課が主体となり、（公財）岩手県文化振興事業団埋蔵文化財センターの協力を得て実施した。
7. 本事業及び重要文化財指定に伴う資料整理は西澤正晴を中心に、佐藤嘉広、岩淵計、千葉正彦、櫻井友梓、村田淳がこれを補佐した。
8. 本書の編集・執筆は生涯学習文化課柳之御所担当で協議の上、櫻井友梓が担当した。
9. 本事業で得られた諸記録及び掲載の出土遺物は、岩手県教育委員会が保管している。



# 目 次

I	柳之御所遺跡の概要	1
1	遺跡の位置と調査経緯	1
2	発掘調査の概要	2
3	関係文献	7
II	資料目録	9
1	資料の概要	9
(1)	土器・陶器・磁器・土製品	9
(2)	木製 品	10
(3)	木 簡	11
(4)	漆 製 品	11
(5)	石 製 品	11
(6)	金 属 製 品	12
(7)	そ の 他	12
(8)	補 遺	12
2	資料目録	13
(1)	土器・陶器・磁器・土製品	13
(2)	木 製 品	25
(3)	木 簡	38
(4)	漆 製 品	40
(5)	石 製 品	41
(6)	金 属 製 品	42
(7)	そ の 他	44
(8)	補 遺	45
III	図 版	46



# I 柳之御所遺跡の概要

## 1 遺跡の位置と調査経緯

### (1) 遺跡の位置

柳之御所遺跡は、岩手県西磐井郡平泉町平泉字柳御所に所在し、経度・緯度は北緯38度59分28秒、東経141度7分35秒（日本測地系）である。

柳之御所遺跡の背後（北東側）には高館の丘陵、東に北上川、西から南にかけて猫間が淵と呼称される低地によって区切られた河岸段丘上に立地する。遺跡内の標高は南側で25m、中心部で27m、北側で32mであり、北西側が高く、南東側に傾斜している。北上川に接しているため遺跡の一部は浸食されたと考えられるが、本来の形状は不明である。遺跡の範囲は調査前には住宅地と田畑があった場所で、緊急調査後に岩手県による公有地化が行われている。遺跡の周辺には、西には隣接して猫間が淵跡、無量光院跡が位置し、北には高館跡、南には伽羅御所跡が接している。無量光院跡はこれまでの発掘調査で、宇治平等院と類似しつつも異なる特徴をもった伽藍の内容が確認されている。伽羅御所跡は地名から『吾妻鏡』に記載される伽羅御所に比定される見解もある。これまで複数の地点で調査が行われ、貴重な遺物も出土しているが、小規模の発掘調査にとどまり明確に示すものは確認されていない。平泉町内ではこの他に志羅山遺跡や泉屋遺跡、倉町遺跡といった当時の平泉の街並みに関連する遺跡が調査されている。同時期の遺跡や遺物の分布は北上川を挟んだ東岸域や衣川を挟んで北側の奥州市接待館遺跡、白鳥館遺跡などの調査でも確認されており、現在の平泉町中心部の狭い範囲のみでなくより広範を対象にした検討が行われている。

### (2) 調査の経緯

柳之御所遺跡の考古学的調査は小田島禄郎による踏査に始まるが、発掘調査の開始は昭和44年の藤島亥治郎を代表とする平泉遺跡調査会によるものを嚆矢とする。その後、平成25年までに75次に及ぶ発掘調査が行われている。当初の調査は小規模なものが多く、遺跡の内容には不明な点が残されていたが、奥州藤原氏の時期の遺跡であることが明らかになった。柳之御所遺跡の大規模な発掘調査は昭和63年から一関遊水地事業及び国道4号バイパス事業に伴って開始された。

遺跡は一関遊水地事業や国道4号バイパス事業に伴い、大規模な発掘調査が行われ、内容が明らかになるにつれその価値が高く評価されることとなった（岩手県埋蔵文化財センター1995）。それを受けて遺跡の保存運動が高まり、建設省（現在の国土交通省）や関係機関の尽力により遺跡の保存が決定し、治水と遺跡保護との両立が図られることとなった。その後、平成9年に史跡指定され、以降順次史跡範囲を広げながら現在に至っている。岩手県教育委員会では遺跡が国の史跡に指定されたことから、史跡公園として整備し保存活用を図るため、平成10年度から主に未調査区域を対象とした内容確認の発掘調査を計画し、継続して実施している。これまでの確認調査は、当面の整備対象範囲とした堀内部地区を中心に行ってきた。これらの調査により、堀内部地区の大部分が調査され、性格が明らかになりつつあるほか、遺構や遺物の両面から研究が深化している。なお、柳之御所遺跡堀内部地区は、平成22年より史跡公園として公開を行い、現在も史跡整備工事を継続している。

柳之御所遺跡における発掘調査は大規模なものに限っても岩手県文化振興事業団埋蔵文化財センター、岩手県教育委員会、平泉町教育委員会の3者が行ってきたが、本図録で報告する遺物はこのうち岩手県文化振興事業団埋蔵文化財センターと岩手県教育委員会が行った調査による出土遺物である。



これらは柳之御所遺跡堀内部地区のほぼ全域を占めており、遺跡の全容を示す内容となっている。なお、柳之御所遺跡堀外部の調査は主に平泉町教育委員会で行っており、それらのうち主要な資料は「平泉遺跡群出土品」として町内の他遺跡出土資料とともに重要文化財に指定されている。これらの資料は平泉町が管理している。

## 2 発掘調査の概要

前述の通り柳之御所遺跡の調査は3機関にまたがって行われているが、そのうち堀内部地区は主に岩手県文化振興事業団埋蔵文化財センター、岩手県教育委員会の2つの機関が行っている。それらの調査成果の概要を次数ごとにまとめる(図1)。

**21次調査** 一関遊水地事業に伴う緊急発掘調査である。調査は岩手県文化振興事業団埋蔵文化財センターが実施している。大規模な発掘調査の最初の調査である。内側と外側の2条の堀跡を調査し、多量の遺物が出土している。また内側の堀跡の南端部では橋跡を確認している。南に位置する伽羅御所跡や町内の志羅山遺跡や泉屋遺跡で見つかる道路跡とつながるものとみられる。また、遺跡内でも橋跡につながる形で道路跡を確認しており、北方へと延びる



21次調査風景

ことが確認できる。この他、掘立柱建物跡や井戸跡、土坑を確認している。遺物はかわらけや国産陶器、輸入陶磁器類のほかに、多様な種類の木製品が多く出土している。(文献1)

**23次調査** 一関遊水地事業に伴う緊急発掘調査である。調査は岩手県文化振興事業団埋蔵文化財センターが実施している。調査は21次調査の北側の範囲で、21次調査に続いて堀跡や掘立柱建物跡などを調査している。また、遺跡内を通過する県道の北側に調査範囲が及び、池跡の一部を調査している。遺物はかわらけや国産陶器、輸入陶磁器類のほかに、火舎と花瓶といった大型鉄製品が出土している。(文献1)

**28次調査** 一関遊水地事業に伴う緊急発掘調査である。調査は岩手県文化振興事業団埋蔵文化財センターが実施している。23次調査から継続して池跡及びその周囲を調査している。池跡は東西36m、南北46mで中心に中島をもち一部では葺石を確認したほか景石も確認している。池跡からやや北方の範囲では大規模な四面庇建物跡が複数棟確認されており、この範囲に集中することが確認できる。遺物はかわらけや国産陶器、輸入陶磁器類のほか、井戸跡から寝殿造りと似た建物が墨画された折敷や「人々給絹日記」などの墨書折敷が出土している。輪宝と槓が埋納された土坑や人面墨書かわらけが出土した井戸、金槌と鑿が出土した井戸跡などの特異な遺構や遺物が多く確認されている。これらの成果から池跡や建物跡が並ぶ範囲が遺跡内でも中心的な機能をもつ時期があると考えられる。(文献1)



**31次調査** 一関遊水地事業に伴う緊急発掘調査である。調査は岩手県文化振興事業団埋蔵文化財センターが実施している。28次調査の南西側を調査し、無量光院跡や猫間が淵跡に近接する範囲を調査した。建物跡や土坑を検出している。遺物はかわらけや国産陶器、輸入陶磁器類のほか、破風板などの建築部材、篝火などの木製品が出土している。篝火が多量に出土した土坑は堆積土の分析なども行われ、排泄物を溜めた遺構としてトイレ状土坑と考えられている。(文献1)



28・31次調査区写真

**36次調査** 一関遊水地事業に伴う緊急発掘調査である。調査は岩手県文化振興事業団埋蔵文化財センターが実施している。遺構の確認を主としており精査を行っていない。この範囲は52次、56次調査範囲と重なり、これらの調査で詳細な確認が行われている。堀内部の北西の範囲で整地層が確認されている。(文献1)

**37次調査** 遺跡の範囲確認を目的として岩手県教育委員会が実施した。堀内部地区の北上川沿いにあたる範囲を広範囲にわたって調査している。トレンチ及びグリッドによる確認調査で遺構の精査は基本的に行っていない。50次、68次調査範囲と重複する。(文献2)

**41次調査** 一関遊水地事業に伴う緊急発掘調査である。調査は岩手県文化振興事業団埋蔵文化財センターが実施している。堀内部の西端付近を対象に調査し、遺構の確認を主として精査範囲は広くない。堀跡では内側の堀跡を確認し、橋跡を検出している。(文献1)

**42次調査** 遺跡の範囲確認を目的として岩手県教育委員会が実施した。堀内部地区の北上川沿いにあたる範囲を広範囲にわたって調査している。トレンチ及びグリッドによる確認調査で遺構の精査は基本的に行っていないが、28次調査で確認された大型の掘立柱建物跡の延長を確認したほか、竪穴遺構を検出している。(文献3)

**47次調査** 遺跡の保存決定後、保存活用のための内容確認を目的とした発掘調査である。岩手県教育委員会が実施した。遺跡の北端に近い範囲で検出遺構は少ない。(文献4)

**48次調査** 保存活用のための内容確認調査で、岩手県教育委員会が実施している。23次調査の隣接範囲を対象に、23SB2の延長と性格の解明を目的として調査を行った。当該遺構については当初想定された門ではなく、掘立柱建物跡と判断された。(文献4)

**49次調査** 保存活用のための内容確認調査で、岩手県教育委員会が実施している。49次調査では48次



調査から継続して調査を行い、園池周辺の堀の延長などの確認調査を行った。(文献4)

**50次調査** 保存活用のための内容確認調査で、岩手県教育委員会が実施している。既往の調査で園池や大型の掘立柱建物跡が確認され、遺跡の中心的な機能をもつ範囲と考えられた範囲に近接した遺跡の北端部周辺の調査を行った。遺跡の北側が北上川の流路で削平されていることが判明したが、多くの掘立柱建物跡や堀跡、井戸跡を検出し遺跡の全体に密度が濃く遺構が分布することが確認された。遺物では一つの井戸跡から完形の白磁四耳壺や「磐前村印」と記された銅印が出土した。(文献5)

**52次調査** 保存活用のための内容確認調査で、岩手県教育委員会が実施している。遺跡北端部を対象に調査を行い、大型の掘立柱建物跡を確認した。遺物では12世紀初頭から前半に位置づけられるかわらけが出土した。これにより柳之御所遺跡が12世紀後半の時期のみでなく、12世紀前半から機能したことが明らかとなった。このことは遺跡の変遷や性格に大きな情報を与える重要な発見となった。

(文献6)



52次調査全景

**55次調査** 保存活用のための内容確認調査で、岩手県教育委員会が実施している。遺跡の北側の範囲を対象に調査を行い、大型の掘立柱建物跡や特異な構造の竪穴遺構も確認している。遺物

では12世紀前半の遺物をまとめて確認した。園池跡の北側の範囲で大型の掘立柱建物が確認されるなど、遺跡全体の遺構分布が明らかになる成果が得られた。

(文献7)

**56次調査** 保存活用のための内容確認調査で、岩手県教育委員会が実施している。堀内部の北西部周辺の調査を行い、2条の堀跡のさらに内側の範囲でそれらより古い溝跡を検出している。また、遺跡北西部ではトイレ状遺構がまとめて分布する様相を確認した。トイレ状遺構は70次調査でも隣接範囲で確認しており、遺跡の北西部に集中する範囲があることが判明した。この他、遺跡を囲む2条の堀跡についてトレンチ調査を行い、位置と走向方向を確認した。遺物では平泉では初となる吉州窯製の陶器片が出土したほか、底面に台部を付けた痕跡のある折敷が出土した。(文献8)

**57次調査** 保存活用のための内容確認調査で、岩手県教育委員会が実施している。過去の調査で確認された園池跡について規模や時期の把握、関連する遺構の確認を目的として調査を行った。園池の造営の時期や北側の汀線が示された。この他、高館跡の南麓にあたる北上川沿いの段丘裾部分の調査を行い、北端部の遺構の分布が確認された。(文献9)



**59次調査** 保存活用のための内容確認調査で、岩手県教育委員会が実施している。園池周辺の中心的な機能を持つと考えられる範囲に分布する大型の掘立柱建物跡の規模と新旧関係の検討を目的としている。この調査で園池周辺の大型の掘立柱建物跡の多くを再検出し、遺構の変遷や規模の情報が得られた。また、北上川沿いの遺跡縁辺部の調査を行い、遺構の分布状況を確認している。(文献10)



園池跡調査風景

**64次調査** 保存活用のための内容確認調査で、岩手県教育委員会が実施している。園池跡の形状や構造、関連する施設の把握を目的としている。池の変遷を3時期に区分して示されたほか、古い段階の池に伴う橋跡を確認している。遺物では59次に設定したトレンチから修羅が出土している。(文献11)

**65次調査** 保存活用のための内容確認調査で、岩手県教育委員会が実施している。中心的な機能を持つと考えられる範囲の周辺部を中心に、関連する施設の有無や再検討を目的としている。遮蔽施設については検出されなかったが、総柱の掘立柱建物跡を確認している。倉町遺跡で確認され「高屋」と解釈された遺構と類似しており、建物跡の性格が注目される。この他、55次調査で検出した竪穴遺構の再調査を行っている。(文献12)

**68次調査** 保存活用のための内容確認調査で、岩手県教育委員会が実施している。堀内部地区中心域の北東側で北上川方向へ向かう低地部を対象とした。調査では10世紀代の自然堆積層の上層に2時期の整地層を確認した。整地層は削平を受けており、遺構は確認できていない。また、自然堆積層の上層に整地が行われており、この範囲には堀跡等は延長しないと考えられる。(文献13)

**69次調査** 保存活用のための内容確認を目的として岩手県教育委員会が実施している。遺跡南端部の堀跡周辺を対象とした。2条の堀跡を確認し、延長が確認できておらず性格は不明だが、堀跡よりも外側の範囲で溝跡を確認した。2条の堀跡では21SX4を介した遺構の切り合いを確認し、外側の堀跡から内側の堀跡への変遷が確認できた。この前後関係



69次調査全景



が全体に敷衍できるかは課題として残るが、2条の堀跡に時期差があることを確認したことは大きな成果である。遺物では、橋部材とみられる建築部材や木簡等の木製品が出土した。(文献14)

**70次調査** 保存活用のための内容確認を目的として岩手県教育委員会が実施している。遺跡南端部の堀跡周辺と、遺跡堀内部地区の北端部周辺を対象とした。遺跡南端部は69次調査と重なる範囲で外側の堀跡周辺の調査を行った。この調査で外側の堀跡の範囲を確認し、埋没後に整地が行われていることや21SX4が外側の堀跡と重複する範囲が多く、改修の可能性があることが確認できた。

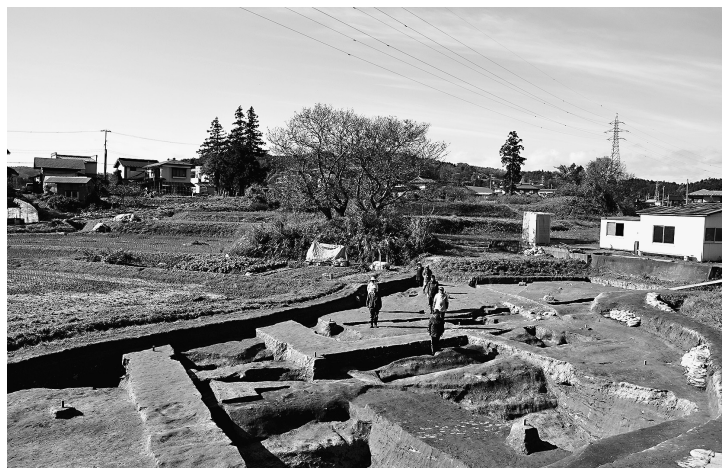
遺跡北端部では、トイレ状土坑が集中する範囲を確認し、井戸跡やトイレ状土坑を精査した。この範囲では地形改変が著しく、遺構の多くも削平のため失われたとみられる。遺物では、完形に近い渥美壺が出土した。(文献15)

**72次調査** 保存活用のための内容確認を目的として岩手県教育委員会が実施している。遺跡北端部で2条の堀跡を検出し、位置を確定できた。また、掘立柱建物を確認し、堀内部全体で建物などが所在し、利用されていたことが判明した。(文献16)

**73次調査** 保存活用のための内容確認を目的として岩手県教育委員会が実施している。72次調査範囲に隣接する堀内部地区と外部地区とが接する範囲を対象とした。2条の堀跡と道路跡の可能性のある平行する2本の溝跡、性格不明の土坑を確認した。(文献17)

**74次調査** 保存活用のための内容確認を目的として岩手県教育委員会が実施している。遺跡の北端から西端にかけての堀内部と外部とが接する範囲を対象とした。内外の2条の堀跡、外側の堀跡周辺から堀外部地区へと広がる範囲の整地層を確認した。整地層は堀外部地区において、平泉町教育委員会が確認しているものと対応すると考えられる。堀の構築に伴うものと堀廃絶時の2時期の整地層が確認された。また、42次調査で確認されていた内側の堀跡に架かる橋跡を再検出した。周囲には関連する遺構は検出されなかった。遺物では内側の堀跡で漆製品などを木製品が多く出土し、擬人化されたカエルが描かれた12世紀後半の墨画折敷片は注目された。(文献18)

**75次調査** 保存活用のための内容確認を目的として岩手県教育委員会が実施している。柳之御所遺跡と無量光院跡との間の猫間が淵跡周辺を対象に行っている。2条の堀跡の延長方向を確認したほか、2時期の整地層、無量光院跡方向から延びる12世紀後半の建物跡を確認した。無量光院跡と柳之御所遺跡との間にはこれまでも性格不明の土坑を確認していたが、通路跡の可能性が指摘されてきた範囲で建物跡を確認したことは、両遺跡の関係を改めて補強する成果となった。



75次調査遠景





現在の史跡公園

### 3 関係文献

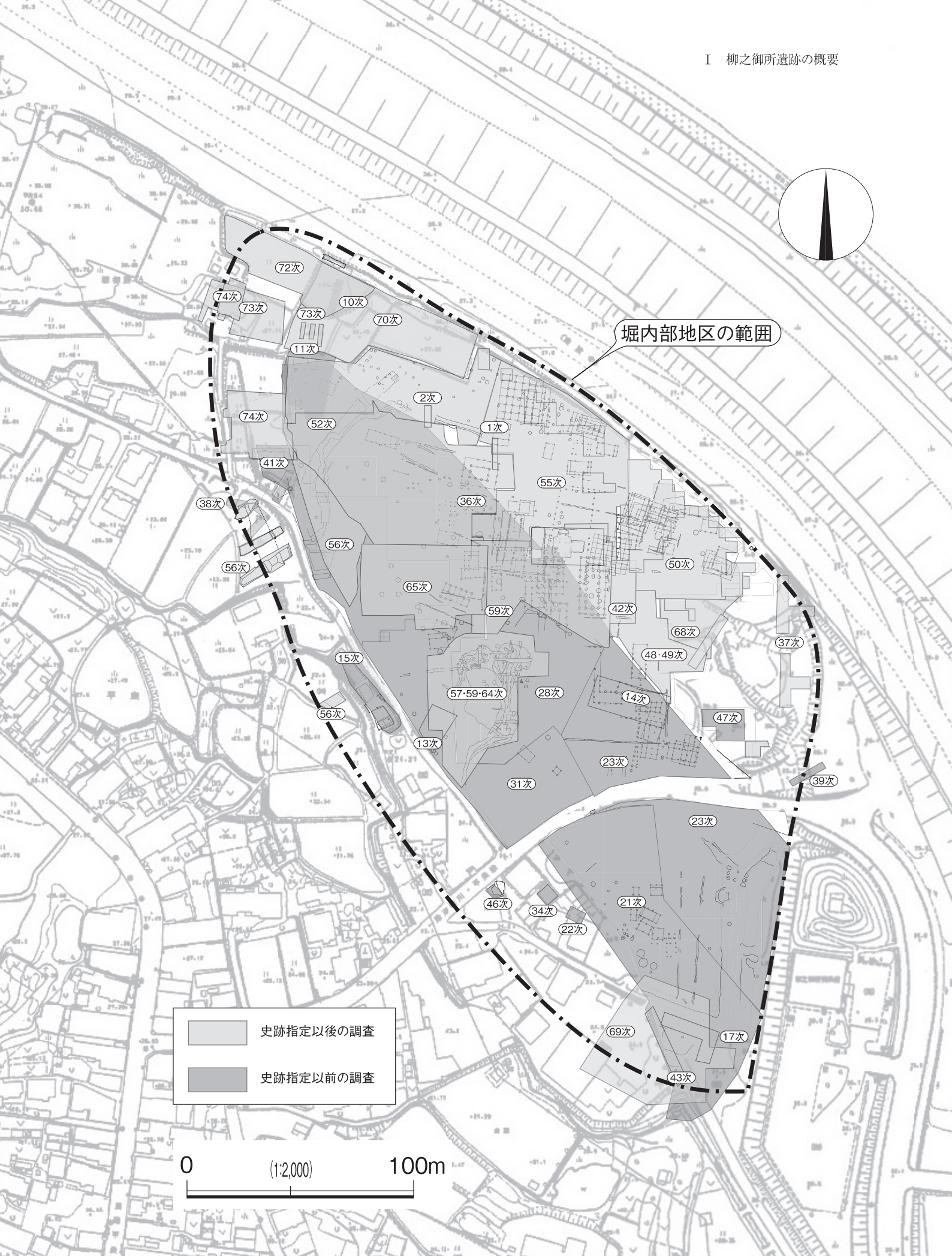
#### (1) 発掘調査報告

- 1 財団法人岩手県文化振興事業団埋蔵文化財センター 1995 『柳之御所跡』 岩手県文化振興事業団埋蔵文化財発掘調査報告書第228集
- 2 岩手県教育委員会 1993 『平泉遺跡群範囲確認調査―第37次柳之御所跡発掘調査報告書』 岩手県文化財調査報告第94集（以下、岩手県文化財調査報告書は岩文とのみ記す。）
- 3 岩手県教育委員会 1994 『平泉遺跡群範囲確認調査報告書―第42次柳之御所跡発掘調査報告書』 岩文第96集
- 4 岩手県教育委員会 1999 『柳之御所遺跡―第47・48・49次発掘調査概報―』 岩文第104集
- 5 岩手県教育委員会 2000 『柳之御所遺跡―第50次発掘調査概報―』 岩文第107集
- 6 岩手県教育委員会 2001 『柳之御所遺跡―第52次発掘調査概報―』 岩文第111集
- 7 岩手県教育委員会 2002 『柳之御所遺跡―第55次発掘調査概報―』 岩文第113集
- 8 岩手県教育委員会 2003 『柳之御所遺跡―第56次発掘調査概報―』 岩文第117集
- 9 岩手県教育委員会 2004 『柳之御所遺跡―第57次発掘調査概報・猫間が淵跡発掘調査報告・第1次・第2次内容確認調査総括報告書―』 岩文第118集
- 10 岩手県教育委員会 2006 『柳之御所遺跡―第59次発掘調査概報―』 岩文第121集
- 11 岩手県教育委員会 2007 『柳之御所遺跡―第64次発掘調査概報―』 岩文第123集
- 12 岩手県教育委員会 2008 『柳之御所遺跡―第65次発掘調査概報―』 岩文第125集
- 13 岩手県教育委員会 2009 『柳之御所遺跡―第68次発掘調査概報―』 岩文第127集
- 14 岩手県教育委員会 2010 『柳之御所遺跡―第69次発掘調査概報―』 岩文第130集
- 15 岩手県教育委員会 2011 『柳之御所遺跡―第70次発掘調査概報―』 岩文第133集
- 16 岩手県教育委員会 2012 『柳之御所遺跡―第72次発掘調査概報―』 岩文第135集
- 17 岩手県教育委員会 2013 『柳之御所遺跡―第73次発掘調査概報―』 岩文第137集
- 18 岩手県教育委員会 2014 『柳之御所遺跡―第74次発掘調査概報―』 岩文第140集

#### (2) 整備報告

- 19 岩手県教育委員会 2010 『柳之御所遺跡―第I期保存整備事業報告書―』 岩文第131集





堀内部地区の範囲

史跡指定以後の調査  
史跡指定以前の調査

0 (1:2,000) 100m



## Ⅱ 資料目録

### 1 資料の概要

#### (1) 土器・陶器・磁器・土製品

柳之御所遺跡および平泉遺跡群からもっとも多く出土する資料が土器類である。土器類はかわらけと呼称される素焼きの土器、中国産を中心とする輸入陶磁器、渥美・常滑窯産を主とする国産陶器類、土製品である。以下種別ごとに概要を述べる。

かわらけは成形からロクロ、手づくねの2種類があり、それぞれ法量から大小にわかれる。これまでの研究において、詳細にはいくつかの説もあるが、変遷が示されている。そこではロクロかわらけのみの時期、手づくねかわらけが導入される時期、手づくねかわらけが多くを占め法量が縮小した資料が多数を占める時期にわかれることが示されており、12世紀中葉ころに手づくねかわらけが導入されたと考えられる。12世紀前半のロクロかわらけのみの時期にあたる資料では52SE10の資料が代表的である。52SE7の資料もやや後続するものの、この時期にあたる。手づくねかわらけが導入される時期にあたる資料では、28SE4、28SE16、50SE3の資料がある。手づくねかわらけが多く12世紀後半と考えられる資料では52SE8の資料が代表的である。

この他かわらけにはコースター状の器形の内折れかわらけや、高坏、柱状高台などのやや少ない器種や鉢、小鉢などの資料も少量含まれる。底部穿孔のある祭祀等に関わると考えられる資料や内部に油煙痕が残る灯明皿として用いられた可能性のある資料がある。

かわらけに墨書、刻書が確認できる資料がある。墨書資料ではひらがなやカタカナの文字が記載された資料のほか、人面墨画が描かれたものがある。刻書の資料は多くないが、絵とみられる刻画が確認できる資料もある。

国産陶器類は現在の愛知県の渥美産・常滑産が多くを占める。器種は甕や壺、鉢、碗などがある。渥美窯は甕や壺が多く、刻画文や貼花文などの貴重な資料も含まれる。渥美産陶器の代表として挙げられる袈裟襷文のほか、唐草文や花文など多様な文様が確認でき、これらの絵画のような刻画文は常滑産にはみられない渥美産陶器の特徴である。片口鉢や椀、小皿も多くはないが含まれる。常滑産陶器は甕、壺など多く、鉢なども出土している。三筋文壺などもあるが、多くは甕類である。このほかに須恵器系陶器があり、日本海側の石川県珠洲産の資料が含まれ、波状文壺などがある。このほかに数量は多くないが、宮城県石巻市水沼窯跡産とみられる資料があるほか、愛知県の猿投産がある。なお、平泉町内でも陶器生産が行われたことが花立Ⅱ遺跡で確認された窯の存在からわかるが、この窯跡の実際の製品の流通については不明な点が多い。国産陶器全体の資料の特徴として、柳之御所遺跡出土資料では破片が多く、完形に復元できる個体が少ない点も特徴のひとつである。この点で平泉町内の志羅山遺跡などで確認されている資料と大きく異なる。

輸入陶磁器類は中国産の磁器、陶器、高麗青磁がある。中国産磁器は白磁と青磁があり、出土量は白磁が圧倒的に多い。また、器種では四耳壺や水注といったいわゆる袋物の器種が多い点は柳之御所遺跡のみでなく平泉全体に共通する特徴である。漆接ぎが行われる資料もある。白磁四耳壺(311)は後述する銅印と同一の井戸跡から出土している。口縁分から底部にかけて漆布片が確認でき、当時は全体に布で覆われていたと考えられる。青白磁は出土量は多くないが、碗皿を中心に確認できる。また器種に関わらず二次被熱の痕跡が確認できる資料が多い。合子も含まれる。青磁は白磁と比べて出土量が少なく、碗皿が多い。これまでの分類では龍泉窯系とされる資料が多数を占める。中国産陶器は出土量は褐釉壺が多いが、緑釉も含まれる。また、二種類の胎土が使用される絞胎陶器もみられる。

吉州窯産とみられる資料も確認できる。高麗青磁では鉄絵の資料が確認できる。

土製品は土製円盤、土錘、鞆羽口、埴塙、陶硯がある。土製円板は用途は不明だが、祭祀等に用いられた資料が含まれるとみられる。鞆羽口や埴塙の出土からは柳之御所遺跡内でも手工業生産が行われたことが窺える。瓦は軒丸瓦、軒平瓦、平瓦、丸瓦のほか、鬼瓦なども出土している。12世紀前半代と後半の資料が確認されている。三巴文や剣頭文など瓦の文様や技法は京都などの製品と共通する。唐草文などの資料は出土が少なく、全容が不明なものもある。平泉町内の鈴沢瓦窯跡で生産された資料が含まれるとみられるが、窯跡の詳細は不明である。土壁は建築部材にあたり、白土が塗布された資料もある。

## (2) 木 製 品

木製品には食器類から服飾に係る飾り具、形代などの祭祀関連の資料、建物部材等と多様な資料が出土している。なお、木製品のうち、文字が記載されているものは木簡として、漆製品は漆器として項目を分けている。これらの多量の木製品は柳之御所遺跡出土資料の顕著な特徴のひとつである。これは平泉町内の他の遺跡と重複する資料も多いが、遺跡ごとに種別が変わる可能性もある。井戸跡の検出の多寡も影響し、柳之御所遺跡で多く確認されている。

食膳具類では椀、箸、折敷がある。曲物、折敷のいずれもがみられるが、折敷の出土が多い。椀とした資料は未製品とみられ、荒型の可能性もある。曲物は長方形のものが1点あり、以外は円形の資料である。刻印が押されるものもある。井戸跡及び土坑からの出土で点数は多くない。箸は多くは堀跡からの出土である。折敷は方形の板材で、棧が残る資料もある。四辺の隅の形態で隅丸のものや切り落としただけの形態のものなど複数の種類がみられる。なお、折敷は12世紀中葉以降に確認できる。杓子や籠も出土し、大型の資料も含まれる。

調度品類は多岐にわたり服飾具から生産関連の資料も含む、砥石台、箱、楔、栓、刷毛などがある。箱(478)は温石の箱である。楔、栓は用途には不明な点が残る。生産に関わる資料として木槌、鋏先、火鑽具、針、糸巻、御簾錘、紡輪などがある。糸巻きや針などは比較的多く出土し、遺跡内での手工業生産を考える上で重要な資料である。紡織関係の資料は後述する「人々給絹日記」と合わせても注目できる。網針も1点確認できる。御簾錘や紡輪も同様に紡織関係の資料である。服飾具では下駄、板草履がある。下駄は連歯と差歯の両者が確認できる。歯がすり減ったものや、足の痕跡があるものなど使用の実態を想起させる。漆塗り下駄も少量だが含まれる。これは平泉町内でも少ない資料である。板草履は1点のみ確認できる。櫛や扇骨も出土し、扇骨では竹材も確認できる。簀木はトイレ状土坑から多数出土し、端部の面取りが行われるもののほか、整形が顕著でないものがある。墨書がある資料などからは折敷等の再利用が看取できる。鞘、柄木は刀子の使用が窺える。物差も複数出土している。

また、祭祀等に関わる資料も出土しており、木塔、笹塔婆、形代、木偶がある。木塔は宝塔や五輪塔があるが、井戸跡等からの出土で他の出土遺物からも祭祀のあり方には不明な点が残る。笹塔婆は圭頭状が多く山形のものもある。なお、笹塔婆のうち墨書がある資料は後述する。形代は板材で多くの種別がある。砧形としたものなど実用品として利用された可能性がある資料も含まれる。木偶は顔を墨描で記されたとみられる。

遊戯具では独楽、毬、木とんぼがある。毬は毬杖の際に利用されたとみられるが、他資料の可能性も残る。飾り具は調度品類に含まれるとみられるが、小型品を分類した。このほか蓮実形、蜜柑玉形、鋸歯状、付札状など用途が不明な資料がある。



建築部材等は井戸枠、建築部材がある。柳之御所遺跡の井戸では井戸枠が確認されている遺構は少なく、実際の様相には不明な点が多い。建築部材では橋脚や柱材などの大型の資料がある。また、平泉町指定品に柳之御所遺跡出土の橋の部材も含まれている。大型の柱材と破風板は同一の遺構から多く出土しており、同一遺構の部材の可能性もある。この部材には富島義幸氏による門の復元もある。格子などの小型品もみられる。

### (3) 木 簡

木製品等に文字が記載された資料を木簡としてまとめた。木簡類では付札頭の定型的な木簡類は少ないが、削屑も少量だが含まれる。記載内容は漢字、ひらがな、カタカナと多くの種別があるが、内容は判読できないものが多い。この他、呪符、笹塔婆などが多く確認できる。呪符は圭頭状で両面に墨書されている。笹塔婆は圭頭状で針による刻書と墨書がある。また、折敷に墨書が確認できる資料が多く確認できる。墨画資料も含まれ、寝殿造りとみられる絵画が描かれた資料もある。「人々給絹日記」と呼ばれる資料(844)は人名と布、その単位が記載されており、人名の比定などの検討が行われてきた。この資料は裏面にも墨書があり、記載内容からは表裏両面の関連が想定できる。時期を限定した解釈も行われるが、確定できない。ひらがなの墨書やカタカナの長文の墨書もあり、記載内容が注目されるが釈読できないものが多い。両面記載のもので方向が変わる資料が複数みられるのも興味深い点である。将棋駒は2点あり、いずれも園池跡から出土している。なお、釈読には、今回の整理に際して、岩手県立博物館の協力を得て作成したものを掲載したが、未確認のものを含む。今後とも検討を継続する必要があるものと考えている。

### (4) 漆 製 品

木製品の内漆塗りの資料を漆製品としてまとめた。食器類の椀、皿は黒漆で内外面両面に塗布されている。椀類は一定の法量の幅に収まり、規格性が窺える。皿は高台をもつものもある。多くは黒漆だが、皿には朱漆の資料も少量みられる。蓋は朱漆で文様が描かれた資料がある(865)。865は両面に黒漆が塗布され、朱漆で文様が描かれる。残存部からは他の小型製品の可能性もあるが、確言できない。箱は867は朱漆が残存する。

### (5) 石 製 品

石製品では滑石製の石鍋がある。石鍋は12世紀でもやや古相の縦耳の資料も含まれる。このほか、硯、砥石、滑石製の温石、石帯がある。温石は滑石製で、箱と共伴した資料があり、当時の用法が窺える。石鍋から転用したものもある。石帯は点数は少ないが、12世紀代の遺構から出土している。硯は陶硯もあるが、石製品もみられる。砥石は遺跡内から複数点出土している。刻画が記されるものや温石の転用品とみられるものがある。

遊戯具の碁石は比較的多く出土している。石製円盤も遊戯具の可能性もある。琥珀原石の出土は遺跡内での加工も考えられる。金鉾石は原材料の可能性もあるが、不明な点が多い。

## (6) 金属製品

金属製品では銅製品で銅印、銅鏡、銅銭がある。銅印は前述の白磁四耳壺と同一の遺構から出土している。「磐前村印」と記されている。実際の地名の比定には諸説があり、確定できていないものの、奥州藤原氏の勢力圏内にあることが想定できる。銅鏡は八稜鏡の破片と、松鶴鏡がある。なお、平泉町内からは鏡の鑄型なども出土しており、町内での生産も窺える。銅銭は北宋銭のほか、唐銭がある。

鉄製品で馬具、鉄小札、内耳鉄鍋、鉄鑿、鉄斧、鉄金槌、鉄刀子、鉄毛抜がある。馬具は轡片、杏葉片がある。武具は小札が出土している。柳之御所遺跡内からは鉄製品の武具等が少ないものの、出土がある点は重要である。鉄鍋は内耳付きで底面に丸形の湯口が確認できる。鉄鑿や鉄斧、鉄金槌は工具とみられるが、このうち鑿と金槌は同一の土坑から出土しており、祭祀等の可能性もある。火舎と花瓶は同一の土坑から出土した。火舎は脚部に人面があり、吊り手が2つ付く。内面に炭化物が付着する。花瓶は唐草文が描かれる。同一の土坑からの出土で、祭祀遺構の可能性もある。鉄鈴、金具、鉄釘も出土している。金具は鉄製と金銅製品、銅製品があり建築部材とみられるものもある。提子金具もある。銅製の輪宝と鉄製の楯は手づくねかわらけの小皿（59～65）とともに出土している。遺跡の中心的な範囲と考えられる大型の掘立柱建物跡に近い位置から出土し、地鎮に関わる祭祀が行われたと考えられる。

## (7) その他

上記の分類に入らない資料を一括した。鹿角製珮は漆が付着している。漆濾布や漆紙からは漆付着したかわらけや刷毛などととも遺跡内での漆工の存在が想定できる。漆紙は文字は確認できないため、文書が再利用されたか不明である。平泉町内で確認された漆紙でも文字が判読できていない。

## (8) 補遺

重要文化財指定の対象とした調査以降に出土した資料のうち、重要文化財指定品で点数が少ないものを中心に取り上げる。この他にも土器類や木製品が多く出土している。

修羅は園池跡から出土しており、池造成時に用いられたとみられる。二又に分かれる木材を利用しているが一部に加工がみられる。

木簡類では「タラウタユ二丈」と記載された資料は、外側の堀跡に掘り込まれた土坑状の範囲から出土している。鎌倉などでの出土事例から普請に関わる可能性もあるが、小片のため相違点もあり用途は不明である。このほか木簡では擬人化されたカエルが記された資料がある。戯画の内容は『鳥獣人物戯画』と類似した内容で注目できる。カタカナの墨書も確認できる。12世紀後半の資料である。題籤軸は柳之御所遺跡では初出で、「馬」「日記」の記載内容と合わせて遺跡内の営為を想定できる重要な資料である。特に題籤軸は文書との関係が深い資料で古代では官衙関連遺跡からの出土が多い。馬の出納を遺跡内で管理していたことが想定でき、柳之御所遺跡の性格を示唆する資料とも評価できる。刻書があるロクロかわらけは「南大」と刻まれる。このほか、漆椀なども出土している。漆椀は黒漆で高台をもつものである。



## 2 資料目録

## (1) 土器・陶器・磁器・土製品 411点

かわらけ

174点

重文項目 番号	重文資料 番号	資料名	口径/ 長さ	器高/幅	遺存率	品質・形状・材質等	出土 遺構	層位	次数	掲載 番号	登録番号	文献
1	1	内折れ小皿	9.1	1.7	100		21SD1	最下部	21	1	21ROK167	文献1
2	2	内折れ小皿	7.8	1.5	100	穿孔あり	21SD1	8・23層	21	57	23ROK1318	文献1
3	3	内折れ小皿	8.6	1.1	100		21SD1	黒褐色土	21	写図119	21ROK31	文献1
4	4	手づくね大皿	9.5	8.0	30	葉痕, 口~底部片	21SD1	—	21	写図129	21ROK365	文献1
5	5	ロクロ小皿	8.5	1.65	100	口縁1ヵ所欠, 動物(猫カ)の足跡	21SK16	埋土	21	3397	21ROK1255	文献1
6	6	ロクロ大皿	13.6	3.6	95	動物(猫カ)の足跡	23SD27	上部	23	4144	23ROK1013	文献1
7	7	ロクロ小皿	8.3	1.4	98	口縁部一部欠	28SE11	15層	28	2498	28ROK600	文献1
8	8	ロクロ大皿	13.4	3.6	100	口縁部1ヵ所欠	28SE11	15層	28	2500	28ROK602	文献1
9	9	手づくね大皿	15.0	3.3	98	口縁部一部欠	28SE11	15層	28	2486	28ROK596	文献1
10	10	手づくね大皿	14.4	2.7	100		28SE11	15層	28	2488	28ROK603	文献1
11	11	手づくね大皿	13.8	2.4	100	口縁部1ヵ所欠	28SE11	15層	28	2490	28ROK604	文献1
12	12	ロクロ小皿	8.4	2.0	100	内面に煤	28SE16	3層	28	2712	28ROK865	文献1
13	13	ロクロ小皿	8.7	1.7	100		28SE16	3層	28	2722	28ROK873	文献1
14	14	ロクロ小皿	8.7	1.7	100	口縁部一部欠	28SE16	3層	28	2725	28ROK852	文献1
15	15	ロクロ小皿	8.5	1.5	100	口縁部1ヵ所欠	28SE16	3層	28	2734	28ROK884	文献1
16	16	ロクロ大皿	15.6	3.6	100		28SE16	3層	28	2710	28ROK857	文献1
17	17	手づくね小皿	10.2	2.5	100	歪みあり	28SE16	3層	28	2713	28ROK866	文献1
18	18	手づくね小皿	8.7	1.6	100	内面に種子痕	28SE16	3層	28	2714	28ROK867	文献1
19	19	手づくね大皿	15.5	3.1	100		28SE16	3層	28	2695	28ROK854	文献1
20	20	手づくね大皿	15.4	3.4	100	内面一部剥落	28SE16	3層	28	2698	28ROK861	文献1
21	21	手づくね大皿	15.3	2.9	100		28SE16	3層	28	2706	28ROK863	文献1
22	22	ロクロ小皿	8.9	1.8	95	口縁2ヵ所欠	28SE3	3層	28	2114	28ROK151	文献1
23	23	ロクロ小皿	8.0	2.0	100		28SE3	3層	28	2115	28ROK153	文献1
24	24	ロクロ小皿	8.7	1.8	98	口縁1ヵ所欠	28SE3	3層	28	2117	28ROK160	文献1
25	25	ロクロ大皿	13.8	3.4	100	赤彩カ	28SE3	3層	28	2125	28ROK154	文献1
26	26	手づくね小皿	8.9	1.8	95	口縁1ヵ所欠	28SE3	3層	28	2108	28ROK146	文献1
27	27	手づくね小皿	9.3	2.0	100	黒斑付着	28SE3	3層	28	2109	28ROK148	文献1
28	28	手づくね小皿	8.2	1.7	100	口縁2ヵ所欠	28SE3	3層	28	2110	28ROK149	文献1
29	29	手づくね小皿	8.4	1.4	95	口縁一部欠	28SE3	3層	28	2111	28ROK150	文献1
30	30	手づくね小皿	8.7	1.8	100	底面に凹み	28SE3	3層	28	2112	28ROK155	文献1
31	31	手づくね大皿	12.2	2.6	100		28SE3	3・4層	28	2105	28ROK216	文献1
32	32	手づくね大皿	13.6	3.1	100	スス両面	28SE3	3層	28	2119	28ROK147	文献1
33	33	手づくね大皿	14.1	3.4	100	3片接合	28SE3	4層	28	2121	28ROK162	文献1
34	34	手づくね大皿	12.8	3.0	100	指凹み, スス付着	28SE3	4層	28	2122	28ROK164	文献1

重文項目 番号	重文資料 番号	資料名	口径/ 長さ	器高/幅	遺存率	品質・形状・材質等	出土 遺構	層位	回数	掲載 番号	登録番号	文献
35	35	手づくね小皿	10.3	2.0	98	口縁2ヵ所欠	28SE4	22層	28	2295	28ROk419	文献1
36	36	手づくね小皿	8.9	1.7	100	2片接合	28SE4	21層	28	2321	28ROk469	文献1
37	37	ロクロ小皿	7.7	1.9	100	口縁一部欠	28SE4	22層	28	2268	28ROk399	文献1
38	38	ロクロ小皿	9.1	1.6	100		28SE4	21層	28	2329	28ROk476	文献1
39	39	ロクロ大皿	14.0	3.5	100	口縁端部に指突痕	28SE4	21層	28	2156	28ROk263	文献1
40	40	ロクロ大皿	14.2	3.7	98	口縁部2ヵ所欠	28SE4	22層	28	2261	28ROk388	文献1
41	41	ロクロ大皿	13.4	3.4	100	底面にヒビ	28SE4	22層	28	2262	28ROk389	文献1
42	42	ロクロ大皿	13.8	4.0	100	2片接合	28SE4	22層	28	2265	28ROk392	文献1
43	43	ロクロ大皿	14.2	3.5	99	口縁部一部欠	28SE4	22層	28	2267	28ROk394	文献1
44	44	ロクロ大皿	14.0	4.2	100	口縁部一部剥離	28SE4	22層	28	2270	28ROk401	文献1
45	45	ロクロ大皿	14.5	3.6	100	口縁部一部剥離	28SE4	22層	28	2276	28ROk314	文献1
46	46	ロクロ大皿	14.6	4.2	100	表面一部剥落	28SE4	22層	28	2280	28ROk420	文献1
47	47	ロクロ大皿	13.9	4.0	100	1ヵ所ヒビ、穴あり	28SE4	22層	28	2289	28ROk431	文献1
48	48	ロクロ大皿	14.9	4.4	100	口縁部一部欠け	28SE4	22層	28	2298	28ROk413	文献1
49	49	ロクロ大皿	13.8	3.6	100	口縁部一部欠、ヒビ	28SE4	22層	28	2302	28ROk443	文献1
50	50	ロクロ大皿	13.2	3.6	98	口縁一部剥離	28SE4	22層	28	2305	28ROk438	文献1
51	51	ロクロ大皿	14.2	3.7	100	口縁部一部欠	28SE4	22層	28	2308	28ROk447	文献1
52	52	ロクロ大皿	14.2	4.0	100	口縁端部一部剥離	28SE4	22層	28	2310	28ROk436	文献1
53	53	ロクロ大皿	15.2	4.3	100	口縁部一部欠	28SE4	22層	28	2311	28ROk437	文献1
54	54	手づくね大皿	15.5	3.2	100	2片接合、1ヵ所剥離	28SE4	22層	28	2274	28ROk313	文献1
55	55	手づくね大皿	15.4	2.5	100	1ヵ所ヒビ	28SE4	22層	28	2292	28ROk416	文献1
56	56	手づくね大皿	14.6	3.6	98	口縁3ヵ所欠	28SE4	22層	28	2294	28ROk418	文献1
57	57	手づくね大皿	14.9	3.7	100	口縁1ヵ所剥離	28SE4	22層	28	2301	28ROk442	文献1
58	58	手づくね大皿	15.5	3.0	100	口縁部1ヵ所欠	28SE4	22層	28	2306	28ROk439	文献1
59	59	手づくね小皿	8.4	1.6	70	地鎮具、4片接合、銅輪宝1・鉄槌1と共伴	28SX1		28	4075	28ROk1539	文献1
60	60	手づくね小皿	8.9	1.8	100	地鎮具、4片接合、銅輪宝1・鉄槌1と共伴	28SX1		28	4076	28ROk1545	文献1
61	61	手づくね小皿	9.0	2.1	100	地鎮具、3片接合、銅輪宝1・鉄槌1と共伴	28SX1		28	4077	28ROk1540	文献1
62	62	手づくね小皿	8.0	1.7	100	地鎮具、口縁部3ヵ所欠、銅輪宝1・鉄槌1と共伴	28SX1		28	4078	28ROk1544	文献1
63	63	手づくね小皿	8.2	1.7	100	地鎮具、3片接合、銅輪宝1・鉄槌1と共伴	28SX1		28	4079	28ROk1541	文献1
64	64	手づくね小皿	8.5	1.7	100	地鎮具、口縁部一部欠、銅輪宝1・鉄槌1と共伴	28SX1		28	4080	28ROk1543	文献1
65	65	手づくね小皿	8.25	1.6	100	地鎮具、口縁部1ヵ所欠、銅輪宝1・鉄槌1と共伴	28SX1		28	4081	28ROk1542	文献1
66	66	手づくね大皿	14.6	3.2	100	内面全体、外面一部に漆(パレット)	31SE10	3層最下部	31	3297	31ROk2	文献1
67	67	手づくね大皿	13.4	2.9	100	穿孔(両面)	31SE7	3層	31	3023	31ROk85	文献1
68	68	手づくね大皿	12.6	2.3	100	穿孔(外側から加撃)	31SE7	3層	31	3024	31ROk86	文献1
69	69	ロクロ小皿	7.6	2.25	95	種子痕、口縁3ヵ所欠	41SD2	6a層	41	1285	41ROk432	文献1
70	70	手づくね大皿	12.4	2.8	100	種子痕	41SD2	13b層	41	1267	41ROk436	文献1
71	71	手づくね大皿	14.0	3.0	100	口縁部に油煙付着、白磁四耳壺314と銅印1と共伴(以下、50SE3は同様)	50SE3	3層	50	17	17	文献5



## 2 資料目録

重文項目 番号	重文資料 番号	資料名	口径/ 長さ	器高/幅	遺存率	品質・形状・材質等	出土 遺構	層位	次数	掲載 番号	登録番号	文献
72	72	手づくね大皿	14.4	2.9	100	2片接合	50SE3	3層	50	22	22	文献5
73	73	ロクロ大皿	14.4	3.6	100	口縁一部欠	50SE3	3層	50	55	55	文献5
74	74	ロクロ大皿	14.5	3.0	100	スス付着, 3片接合	50SE3	3層	50	56	56	文献5
75	75	ロクロ大皿	14.3	3.7	100	口縁一部修復, 5片接合	50SE3	3層	50	60	60	文献5
76	76	手づくね小皿	9.1	1.9	100	口縁部一部欠	50SE3	3層	50	24	24	文献5
77	77	手づくね小皿	9.3	1.8	100	口縁部油煙付着	50SE3	3層	50	25	25	文献5
78	78	手づくね小皿	8.4	1.7	100	口縁部に油煙付着	50SE3	3層	50	26	26	文献5
79	79	手づくね小皿	8.6	1.5	100		50SE3	3層	50	32	32	文献5
80	80	手づくね大皿	14.3	3.3	100	内外面油煙付着, 5片接合	50SE3	3層	50	35	35	文献5
81	81	手づくね大皿	14.0	3.0	100	内面油煙付着	50SE3	3d層	50	44	44	文献5
82	82	手づくね大皿	14.9	3.1	100	内面油煙付着	50SE3	3層	50	45	45	文献5
83	83	手づくね大皿	15.0	3.0	100	5片接合	50SE3	3層	50	47	47	文献5
84	84	高坏	11.3	4.0	100		52SE10	5層	52	517	517	文献6
85	85	高坏	20.4	10.5	95		52SE10	5層	52	521	521	文献6
86	86	高坏	21.2	9.7	70	10片接合, 一部復元	52SE10	5層	52	522	522	文献6
87	87	高坏	21.3	9.2	90	8片接合, 杯部約1/2欠損	52SE10	5層	52	524	524	文献6
88	88	ロクロ小皿	8.1	2.7	100		52SE10	5層	52	433	433	文献6
89	89	ロクロ小皿	8.3	2.9	95	口縁一部欠	52SE10	5層	52	439	439	文献6
90	90	ロクロ小皿	8.2	2.7	100		52SE10	5層	52	441	441	文献6
91	91	ロクロ小皿	7.3	2.6	95		52SE10	5層	52	455	455	文献6
92	92	ロクロ小皿	9.3	3.0	95	口縁一部欠	52SE10	5層	52	481	481	文献6
93	93	ロクロ大皿	14.4	5.1	90	椀形, 8片接合	52SE10	5層	52	501	501	文献6
94	94	ロクロ大皿	14.2	5.1	100	椀形, 5片接合	52SE10	5層	52	503	503	文献6
95	95	ロクロ小皿	9.0	2.1	100	2片接合	52SE7	2層	52	29	29	文献6
96	96	ロクロ小皿	9.0	1.8	100	鉄分付着	52SE7	底面直上	52	30	30	文献6
97	97	ロクロ小皿	8.6	1.9	98	口縁一部欠	52SE7	2層	52	31	31	文献6
98	98	ロクロ小皿	8.3	1.4	98	口縁一部欠	52SE7	2層	52	38	38	文献6
99	99	ロクロ小皿	8.8	1.8	100		52SE7	2層	52	39	39	文献6
100	100	ロクロ大皿	14.3	3.6	95	口縁一部欠, 底面にスス	52SE7	2層	52	48	48	文献6
101	101	ロクロ大皿	14.8	3.7	98	口縁一部欠	52SE7	2層	52	53	53	文献6
102	102	ロクロ大皿	13.4	3.5	100		52SE7	2層	52	77	77	文献6
103	103	ロクロ大皿	14.4	3.9	100		52SE7	2層	52	78	78	文献6
104	104	ロクロ大皿	12.8	3.3	100	4片接合	52SE7	2層	52	80	80	文献6
105	105	ロクロ大皿	14.2	4.1	100	3片接合, 内外面にスス	52SE7	2層	52	81	81	文献6
106	106	ロクロ大皿	14.1	3.5	95	口縁一部欠	52SE7	2層	52	85	85	文献6
107	107	ロクロ大皿	15.0	3.6	100		52SE7	2層	52	86	86	文献6
108	108	内折れ	9.8	1.2	100	2片接合, 折敷17と共伴(以下52SE8は同様)	52SE8	9層下	52	395	395	文献6

重文項目 番号	重文資料 番号	資料名	口径/ 長さ	器高/幅	遺存率	品質・形状・材質等	出土 遺構	層位	回数	掲載 番号	登録番号	文献
109	109	手づくね小皿	9.0	1.9	100		52SE8	9層下	52	119	119	文献6
110	110	手づくね小皿	9.6	2.2	100		52SE8	9層下	52	126	126	文献6
111	111	手づくね小皿	8.3	1.5	100		52SE8	9層下	52	133	133	文献6
112	112	手づくね大皿	13.0	2.8	100		52SE8	9層下	52	204	204	文献6
113	113	手づくね大皿	14.3	3.2	100	口縁部一部欠, 底部穿孔	52SE8	10層	52	220	220	文献6
114	114	手づくね大皿	13.0	2.8	100		52SE8	9層下	52	272	272	文献6
115	115	手づくね大皿	13.2	2.4	100		52SE8	9層下	52	320	320	文献6
116	116	手づくね大皿	12.7	3.2	100	歪みあり	52SE8	9層下	52	340	340	文献6
117	117	手づくね大皿	12.5	2.7	100	ロクロかわらけの胎土	52SE8	9層下	52	383	383	文献6
118	118	ロクロ小皿	9.2	1.5	100		52SE8	9層下	52	390	390	文献6
119	119	ロクロ大皿	13.4	3.3	100		52SE8	9層下	52	391	391	文献6
120	120	手づくね小皿	8.7	1.9	100		52SE8	10層	52	121	121	文献6
121	121	手づくね小皿	8.9	2.1	100	スス付着	52SE8	10層	52	127	127	文献6
122	122	手づくね小皿	9.3	1.7	100		52SE8	9層下	52	130	130	文献6
123	123	手づくね小皿	9.7	2.0	100		52SE8	9層下	52	131	131	文献6
124	124	手づくね小皿	8.6	1.5	100		52SE8	9層	52	144	144	文献6
125	125	手づくね小皿	8.9	1.9	100		52SE8	9層下	52	158	158	文献6
126	126	手づくね小皿	8.4	2.1	100		52SE8	9層下	52	161	161	文献6
127	127	手づくね小皿	8.9	1.5	100		52SE8	9層下	52	163	163	文献6
128	128	手づくね小皿	9.4	2.0	100	歪みあり	52SE8	9層下	52	176	176	文献6
129	129	手づくね小皿	9.4	2.4	100	すのこ痕	52SE8	10層	52	198	198	文献6
130	130	手づくね大皿	13.5	2.5	100		52SE8	9層下	52	210	210	文献6
131	131	手づくね大皿	13.2	2.8	100		52SE8	9層下	52	211	211	文献6
132	132	手づくね大皿	12.8	3.0	100		52SE8	9層下	52	238	238	文献6
133	133	手づくね大皿	14.3	3.4	100		52SE8	9層下	52	252	252	文献6
134	134	手づくね大皿	14.0	2.8	100	ヒビあり	52SE8	9層下	52	253	253	文献6
135	135	手づくね大皿	12.4	2.9	100		52SE8	9層下	52	257	257	文献6
136	136	手づくね大皿	14.0	2.7	100		52SE8	9層下	52	258	258	文献6
137	137	手づくね大皿	13.8	2.5	100		52SE8	9層下	52	259	259	文献6
138	138	手づくね大皿	12.8	2.8	100		52SE8	9層下	52	261	261	文献6
139	139	手づくね大皿	12.4	2.4	100	スス付着	52SE8	9層下	52	287	287	文献6
140	140	手づくね大皿	14.1	2.8	100		52SE8	9層下	52	288	288	文献6
141	141	手づくね大皿	12.8	2.2	100		52SE8	9層下	52	306	306	文献6
142	142	手づくね大皿	14.3	2.7	100		52SE8	10層	52	317	317	文献6
143	143	手づくね大皿	13.5	2.8	100		52SE8	10層	52	329	329	文献6
144	144	手づくね大皿	13.3	2.9	100		52SE8	10層	52	330	330	文献6
145	145	手づくね大皿	12.8	2.2	100	二次被熱	52SE8	6層	52	401	401	文献6



## 2 資料目録

重文項目番号	重文資料番号	資料名	口径/長さ	器高/幅	遺存率	品質・形状・材質等	出土遺構	層位	次数	掲載番号	登録番号	文献
146	146	ロクロ小皿	9.0	1.9	98	口縁一部欠	52SE9	10層	52	421	421	文献6
147	147	ロクロ小皿	9.6	1.5	100		52SE9	10層	52	422	422	文献6
148	148	ロクロ大皿	14.4	3.6	100	4片接合	52SE9	6層	52	406	406	文献6
149	149	ロクロ大皿	15.5	4.3	100	9片接合	52SE9	6層	52	407	407	文献6
150	150	ロクロ大皿	15.3	4.0	98	口縁一部欠	52SE9	6層	52	408	408	文献6
151	151	ロクロ大皿	14.7	3.9	98	口縁一部欠	52SE9	6層	52	412	412	文献6
152	152	ロクロ大皿	15.1	3.6	100	内底面にヒビ	52SE9	6層	52	414	414	文献6
153	153	ロクロ大皿	14.7	3.8	95	3片接合, 口縁部一部石膏	52SE9	10層	52	425	425	文献6
154	154	手づくね小皿	8.6	1.9	100		52SE9	10層	52	419	419	文献6
155	155	手づくね大皿	15.1	2.7	100	口縁部一部欠	52SE9	6層	52	404	404	文献6
156	156	手づくね大皿	14.5	2.2	100	底面にくぼみ有り	52SE9	6層	52	405	405	文献6
157	157	ロクロ小皿	8.7	5.0	100		55SE1	3層	55	27	27	文献7
158	158	ロクロ小皿	8.3	4.7	100	口縁1ヵ所欠	55SE1	3b層	55	29	29	文献7
159	159	ロクロ小皿	8.4	5.1	99		55SE1	3b層	55	33	33	文献7
160	160	ロクロ小皿	8.2	4.6	99	口縁一部欠	55SE1	3層	55	34	34	文献7
161	161	ロクロ小皿	8.7	5.3	100		55SE1	3層	55	36	36	文献7
162	162	ロクロ小皿	8.6	4.8	98	口縁一部欠	55SE1	4a層	55	52	52	文献7
163	163	ロクロ小皿	7.4	5.3	100		55SE1	4層	55	55	55	文献7
164	164	ロクロ大皿	14.0	5.6	99	15片接合	55SE1	4層	55	63	63	文献7
165	165	ロクロ大皿	13.5	5.6	98	3片接合, 口縁3ヵ所欠	55SE1	4層	55	64	64	文献7
166	166	手づくね小皿残欠	9.3	2.1	70	底部穿孔, 1/3欠損, かわらけ171・172と重なる	55SX1	2層	55	380	380	文献7
167	167	手づくね小皿残欠	9.6	2.2	80	底部穿孔, 3片接合, 口縁部1ヵ所欠, かわらけ174と合口	55SX1	2層	55	384	384	文献7
168	168	手づくね小皿	9.6	2.2	98	底部穿孔, 2片接合, 口縁部1ヵ所欠, かわらけ169と合口	55SX1	2層	55	377	377	文献7
169	169	手づくね小皿	9.8	2.2	100	底部穿孔, 6片接合, 口縁部一部欠, かわらけ168と合口	55SX1	2層	55	378	378	文献7
170	170	手づくね小皿	9.0	2.1	100	底部穿孔, 口縁部一部欠	55SX1	2層	55	379	379	文献7
171	171	手づくね小皿	9.2	1.8	100	底部穿孔, 口縁部1ヵ所欠, かわらけ169・172と重なる	55SX1	2層	55	381	381	文献7
172	172	手づくね小皿	10.0	2.1	98	底部穿孔, 3片接合, 口縁部1ヵ所欠, かわらけ166・171と重なる	55SX1	2層	55	382	382	文献7
173	173	手づくね小皿	9.6	2.2	100	底部穿孔, 5片接合	55SX1	2層	55	383	383	文献7
174	174	手づくね小皿	9.6	2.1	100	底部穿孔, 4片接合, かわらけ167と合口	55SX1	2層	55	385	385	文献7

## 墨書・刻書土器

23点

項目番号	資料番号	資料名	口径/長さ	器高/幅	遺存率	品質・形状・材質等	出土遺構	層位	次数	掲載番号	登録番号	文献
1	175	手づくね大皿	11.5	10.5	60	墨書「ト・モ・モ」	21SD1	下部	21	7	21ROK340	文献1
2	176	手づくね大皿残欠	11.8	5.8	30	口～底部片, 墨書または墨画	21SD1	下部	23	182	23ROK316	文献1
3	177	ロクロ大皿	13.9	3.1	100	墨画	21SE3	埋土北半	21	1880	21ROK1083	文献1
4	178	ロクロ大皿	14.4	3.7	100	墨画, 口縁4ヵ所欠	21SE3	埋土北半	21	1881	21ROK1084	文献1
5	179	ロクロ大皿	14.0	3.6	100	墨画	21SE3	埋土	21	1882	21ROK1150	文献1
6	180	ロクロ大皿	6.6	4.4	—	墨書	21SE3	埋土南半	21	1886	21ROK621	文献1

項目番号	資料番号	資料名	口径/長さ	器高/幅	遺存率	品質・形状・材質等	出土遺構	層位	次数	掲載番号	登録番号	文献
7	181	ロク口大皿	13.6	4.8	20	刻書(焼成後)	21SE3	埋土	21	1888	21ROk625	文献1
8	182	手づくね小皿	(8.2)	2.1	70	内面に粉痕有り,「夜燈籠カ」	21SE3	埋土南半	21	1823	21ROk623	文献1
9	183	手づくね大皿	6.8	4.2	—	墨書「硯」	21SE3	埋土北半	21	1885	21ROk890	文献1
10	184	ロク口大皿	(5.4)	(2.4)	—	底部片, 両面に多数の墨書	23SK72	埋土	23	3672	23ROk947	文献1
11	185	ロク口小皿	9.7	1.5	100	底面に墨書, ひらがなカ	28SE2	6層	28	2052	28ROk122	文献1
12	186	手づくね大皿	11.2	5.0	—	口縁~底部片, 両面に墨書(草書状)	28SE2	6層	28	2060	28ROk3	文献1
13	187	手づくね大皿	15.1	3.2	98	口縁部1カ所欠, 底面に墨書「カニ」, 墨痕	28SE4	21層	28	2167	28ROk274	文献1
14	188	手づくね大皿	14.9	2.9	100	人面墨書	28SE4	21層	28	2249	28ROk1	文献1
15	189	手づくね大皿	(5.4)	(3.8)	—	口~底部片, 内面に墨書(草書状)	28SE4	21層	28	2250 a	28ROk1533a	文献1
16	190	ロク口大皿	10.8	10.2	—	底片, 内面に墨書(草書状)	28SE5	4層	28	2377	28ROk4	文献1
17	191	手づくね大皿	11.6	10.6	—	底部片, 内面に墨書	28SK17	南半埋土	28	3733	28ROk1046	文献1
18	192	手づくね小皿	8.2	2.0	100	墨書(外面),「えくねゑ…」, 修復済	28SK18	2層	28	3775	28ROk2	文献1
19	193	手づくね大皿	8.3	2.5	30	刻画(鳥の羽)焼成前	49SE1	赤黒下部	49	142	49ROk154	文献4
20	194	手づくね小皿	6.5	2.1	40	内外面に墨書(戯画状)	50SE3	3層	50	33	33	文献5
21	195	手づくね大皿	(4.9)	(3.3)	—	墨書(カタカナ)	52SE8	10層	52	6029	6029	文献6
22	196	手づくね大皿	8.2	2.2	40	墨書(草書状)	52SK11	埋土	52	6030	6030	文献6
23	197	手づくね大皿	14.5	3.5	100	2カ所にヒビ, 墨書カ	50SE3	3層	50	3	3	文献5

## 鉢

2点

項目番号	資料番号	資料名	口径/長さ	器高/幅	遺存率	品質・形状・材質等	出土遺構	層位	次数	掲載番号	登録番号	文献
1	198	鉢	13.6	9.4	20	口~底部片	21SD1	中位	23	35	23ROk1268	文献1
2	199	小鉢	5.0	3.4	95	かわらけと胎土類似, 口縁一部欠	21SD1	下部	23	837	23RY78	文献1

## 国産陶磁器

75点

## 渥美

49点

項目番号	資料番号	資料名	口径/長さ	器高/幅	遺存率	品質・形状・材質等	出土遺構	層位	次数	掲載番号	登録番号	文献
1	200	壺	(10.0)	(1.1)	—	肩片, 突帯文	21SD1	—	41	335	21ROt703	文献1
2	201	壺	(9.5)	(9.7)	10	胴部片, 袈裟襷文, 2片接合, 灰釉	52SD26	埋土	52	1064	1064	文献6
3	202	壺	(11.2)	(8.8)	—	胴部片, 刻画文, 3片接合, 灰釉	52SD26	埋土	52	1066	1066	文献6
4	203	壺	(8.5)	(5.9)	—	胴部片, 刻画文(花文), 2片, 灰釉	52SD26	埋土	52	1067	1067	文献6
5	204	壺	9.8	(6.4)	—	口縁~肩部	55SK45	—	55	1087	1087	文献7
6	205	壺	18.4	(7.2)	—	口縁部片	67-79-PP3	—	28	1365	28ROt260	文献1
7	206	壺	(8.2)	(6.1)	—	胴部片, 鳥貼花文	31PP1	埋土	31	1385	31ROt2	文献1
8	207	壺	(7.3)	(5.6)	—	胴部片, 鳥貼花文	23SG1	F IV区	31	1482	31ROt3	文献1
9	208	壺	(10.4)	(8.8)	—	頸部片, 刻画文(唐草文), 突帯, 耳有	21SE4	埋土	21	1982	21ROt394	文献1
10	209	壺	(11.2)	(7.9)	—	胴部片, 鳥貼花文	41SK5	埋土	41	3988	41ROt987	文献1
11	210	壺	(6.8)	(3.8)	—	胴部片, 刻画文(唐草文)	23SD22	—	23	4097	23ROt1965	文献1
12	211	壺	(5.6)	(5.5)	—	胴部片, 鳥貼花文	31SD35	—	31	4235	31ROt1	文献1
13	212	壺	(6.0)	(5.4)	—	胴部片, 刻画文(唐草文)	21SX13	埋土	21	4292	21ROt369	文献1



## 2 資料目録

項目番号	資料番号	資料名	口径/長さ	器高/幅	遺存率	品質・形状・材質等	出土遺構	層位	次数	掲載番号	登録番号	文献
14	213	壺	(5.2)	(4.0)	—	胴部片, 刻画文(唐草文)	21SX4	埋土	21	4298	23ROt1966	文献1
15	214	壺	(4.2)	(5.0)	—	胴部片, 刻画文(紅葉文)	99-94	I層	21	4504	21ROt361	文献1
16	215	壺	(4.5)	(5.2)	—	胴部片, 刻画文(紅葉文)	94-95	I層	28	4505	23ROt346	文献1
17	216	壺	(5.7)	(6.2)	—	胴部片, 袈裟襷文	66-72	0・I層	28	4508	31ROt3	文献1
18	217	壺	(4.9)	(4.1)	—	胴部片, 刻画文(花文)	93-94	0・I層	23	4509	23ROt135	文献1
19	218	壺	(7.2)	(4.4)	—	胴部片, 刻画文(秋草文)	63-64	検出	41	4510	41ROt1886	文献1
20	219	壺	(9.2)	(7.2)	—	胴部片, 刻画文(花文)	61-64	表土	41	4511	41ROt1468	文献1
21	220	壺	(7.0)	(10.0)	—	胴部片, 2片接合, 刻画文(唐草文), 灰釉	41SD2 58-60	表土	23	4512	41ROt245・ 515(黄)	文献1
22	221	壺	(6.0)	(5.4)	—	胴部片, 平行沈線文	76-70	攪乱	21	4517	28ROt109	文献1
23	222	壺	(3.0)	(7.1)	—	胴部片, 鳥貼花文	72-66	I層	31	4722	28ROt238	文献1
24	223	壺	(14.6)	(7.2)	—	頸部, 突帯文, 2片接合, 外面自然釉	41SK3+ 28SE4	1層-1	28・41	3982+ 2340	41ROt985, 28ROt125	文献1
25	224	三筋壺	(8.5)	(8.8)	—	胴部片, 三筋文(複線)	62-65	表土	41	4711	41ROt1744	文献1
26	225	小皿	底5.4	1.7	—	底部片	21SD1	—	21	262	21ROt756	文献1
27	226	甕	52.4	(7.4)	—	口縁部片, 2片接合	21SD1	—	21	197	21ROt848	文献1
28	227	甕	35.8	(9.1)	—	口縁～肩部片, 4片接合, 自然釉	21SD1	—	21	198	21ROt555	文献1
29	228	甕	25.0	(10.6)	—	口縁部片, 3片接合, 内面自然釉	21SD1	—	21	222	21ROt1141・ 822・23	文献1
30	229	甕	24.0	(4.4)	—	口縁～肩部片, 15片接合, 自然釉(剥離)	21SD1	—	23	223	23ROt1172他	文献1
31	230	甕	37.0	(15.2)	—	口縁部片, 4片接合	21SD1	—	21	226	21ROt781	文献1
32	231	甕	(18.2)	(14.6)	—	胴部片, 多種押印(ランダム施文), 2片接合, 内面自然釉	21SD1	—	21	340	21ROt839	文献1
33	232	甕	(16.0)	(10.8)	—	胴部片, 多種押印, 3片接合, 内面自然釉	21SD1	—	21	342	21ROt123・ 157・751	文献1
34	233	甕	(19.8)	(29.5)	—	胴部片, 多種押印(ランダム施文), 3片接合	21SD1	—	21	343	21ROt391・399	文献1
35	234	甕	(10.5)	(19.5)	—	胴部片, 押印(格子状), 2片接合	21SD1	—	23	357	23ROt1376・ 2211	文献1
36	235	甕	(9.1)	(20.0)	—	肩部片, 2片接合, 押印	21SD1	—	21	375	21ROt868・ 23ROt2200	文献1
37	236	甕	(15.5)	(20.1)	—	胴部片, 押印(綾杉文), 4片接合	21SD1	—	21	419	21ROt717・ 783・393	文献1
38	237	甕	(24.2)	(44.4)	—	肩部片, 20片接合, 押印(斜格子文・縦長格子文)	35-28他	—	57	1023	1023	文献9
39	238	甕	(5.8)	(7.6)	—	胴部片, 刻文(窯印カ)	41SD3	—	41	4263	41ROt695	文献1
40	239	甕	(11.7)	(9.3)	—	胴部片, 押印(格子状), 自然釉	58-57	表土	41	4617	41ROt507	文献1
41	240	甕	(10.4)	(11.0)	—	胴部片, 自然釉, 押印(巴文)	55-61	表土	41	4681	41ROt227	文献1
42	241	片口鉢	(9.0)	(11.1)	—	口縁部片, 3片接合, 外面自然釉	21SD1	—	21	307	21ROt504(黄)・ 21ROt717	文献1
43	242	片口鉢	18.1	7.8	80	口縁～底部片	52SE1	12層	52	1058	1058	文献6
44	243	片口鉢	13.0	15.4	40	刻書「カ」, 2片接合, 自然釉	41SD2	Dトレンチ	41	1297	41ROt553・554	文献1
45	244	片口鉢	(8.9)	(13.9)	—	口縁部片	23SD27	—	23	4160	23ROt3	文献1
46	245	片口鉢	底10.2	(4.4)	—	底部片	62-61	表土	41	4493	41ROt1682(黄)	文献1
47	246	鉢	(4.2)	(4.8)	—	肩部片, 注口あり, 草鳥文	93-88	—	23	4314	23ROt1967	文献1
48	247	小皿	4.0	2.4	50	口～底部片	21SX4	埋土	21	4274	21ROt413	文献1
49	248	椀	15.8	5.8	40	口縁～底部片, 2片接合, 内外面自然釉	21SD1	—	21	253	21ROt512(黄)・ 406	文献1

## 常滑

13点

項目番号	資料番号	資料名	口径/長さ	器高/幅	遺存率	品質・形状・材質等	出土遺構	層位	次数	掲載番号	登録番号	文献
1	249	三筋壺	11.4	(18.0)	—	口縁部片, 一部復元, 7片接合	21SD1	—	23	217a	23ROt2069	文献1
2	250	三筋壺	11.4	(18.0)	—	底部片, 17片接合	21SD1	—	23	217b	23ROt2069	文献1
3	251	三筋壺	底5.8	(11.8)	20	胴下位~底部	21SD1	—	23	231	23ROt275他	文献1
4	252	壺	8.0	(5.9)	30	口縁~肩部, 2片接合, 外面自然釉	21SD1	—	21	220	21ROt22, 303	文献1
5	253	壺	底7.4	(4.2)	—	底部	21SD1	—	21	221	21ROt380	文献1
6	254	甕	31.8	(24.0)	—	口縁~胴部片, 自然釉, 押印(縦長格子文), 26片接合	21SD1	—	21・23	195	21ROt135・23ROt1629他	文献1
7	255	甕	19.0	33.0	85	完形に復元済	21SD1	—	21	202	21ROt17	文献1
8	256	甕	21.4	(25.8)	—	口縁~胴部片, 10片接合, 自然釉	21SD1	—	23	203	23ROt136他	文献1
9	257	甕	41.6	(8.2)	—	口縁部片	41SD2	—	41	1286	41ROt619	文献1
10	258	甕	(5.4)	(10.6)	—	胴部片, 刻文(窰印カ)	102-87	II層	21	4514	21ROt350(黄)	文献1
11	259	片口鉢	21.8	9.0	40	仮修復済, 12片接合	21SD1	—	23	236	23ROt35	文献1
12	260	片口鉢	31.0	11.2	75	完形に復元済, 9片接合	21SD1	—	23	238	23ROt99他	文献1
13	261	香炉カ	9.7	5.4	30	口縁に凸帯	52SD26	埋土	52	1010	1010	文献6

## 須恵器系

9点

項目番号	資料番号	資料名	口径/長さ	器高/幅	遺存率	品質・形状・材質等	出土遺構	層位	次数	掲載番号	登録番号	文献
1	262	甕	(13.4)	(20.6)	—	胴部片, 波状文, 2片接合	52SE3	—	52	1113	1113	文献6
2	263	甕	(10.6)	(14.6)	—	胴部片, 2片接合	21SK85	埋土上部	21	3562	21ROt1064 23ROt2028	文献1
3	264	甕	(6.8)	(7.3)	—	胴部片	23SK13	—	23	3621	23ROt2082	文献1
4	265	甕	(9.8)	(12.0)	—	胴部片, 4片接合	55-56	表土	41	4692	41ROt146(黄)	文献1
5	266	甕	(8.1)	(14.4)	—	胴部片, 2片接合	66・ 67-58	盛土中	41	4693	41ROt2323(黄) 41ROt2322(黄)	文献1
6	267	甕	(7.8)	(11.2)	—	胴部片, 3片接合	65-58	盛土中	41	4697	41ROt2170 2169, 2113(黄)	文献1
7	268	壺	(12.6)	(11.8)	40	胴部~底部片, 波状文, 3片接合	21SD1	—	23	228	23ROt1838	文献1
8	269	壺	(13.0)	(11.0)	10	胴部片, 櫛目波状文	31SK76	3層	31	3884	31ROt72	文献1
9	270	甕	(6.6)	(20.8)	—	胴部片, 櫛目波状文, 2片接合	59-64	表土	41	4526	41ROt726(黄) 41ROt1096(黄)	文献1

## 水沼

3点

項目番号	資料番号	資料名	口径/長さ	器高/幅	遺存率	品質・形状・材質等	出土遺構	層位	次数	掲載番号	登録番号	文献
1	271	片口鉢	底13.6	(5.6)	—	口縁部片	37SE2	2層	50	1188	1188	文献5
2	272	甕	(6.4)	(8.1)	—	胴部片	表採	—	52	1141	1141	文献6
3	273	甕	底15.0	(7.6)	—	胴部片	64-59	—	52	1140	1140	文献6

## 猿投

1点

項目番号	資料番号	資料名	口径/長さ	器高/幅	遺存率	品質・形状・材質等	出土遺構	層位	次数	掲載番号	登録番号	文献
1	274	壺	10.4	(4.1)	—	口縁部片	28SD11	—	28	4168	28ROt95	文献1



## 中国産陶磁器

84点

## 白磁

44点

項目番号	資料番号	資料名	口径/長さ	器高/幅	遺存率	品質・形状・材質等	出土遺構	層位	次数	掲載番号	登録番号	文献
1	275	碗	8.0	5.4	40	口縁～胴部片, 端反り, 3片接合	21SD1	—	21	477	21ROg6	文献1
2	276	碗	10.0	6.0	40	口縁～胴部片, 端反り	21SD1	—	23	478	23ROg48	文献1
3	277	碗	底6.0	(3.2)	—	底部(高台)片	21SD1	—	23	481	23ROg1	文献1
4	278	碗	(5.0)	(3.5)	—	口縁部片, 2片接合	21SD1	—	21	495	21ROg35	文献1
5	279	碗	(4.5)	(7.2)	—	口縁部片	21SE1	—	21	1580	21ROg40	文献1
6	280	碗	(6.7)	24.8	—	口縁～胴部, 4片接合, 白磁7と同一個体カ	55SK44	11層	55	2003	2003a	文献7
7	281	碗	(6.7)	24.8	—	口縁～胴部, 3片接合, 白磁6と同一個体カ	55SK44	11層	55	2003	2003b	文献7
8	282	碗	(4.0)	(4.5)	—	口縁部片, 白堆線あり	50SE3	3層	50	2007	2007	文献5
9	283	碗	(4.0)	(3.5)	—	口縁部片	63-51	—	56	2026	2026	文献8
10	284	碗	10.9	(7.4)	20	口縁～胴部片, 内面に文様, 3片接合	57SD41	埋土	57	2027	2027	文献9
11	285	碗	底3.8	(1.8)	—	底部(高台)片	31SE4	3層	31	2956	31ROg41	文献1
12	286	碗	底4.4	(2.0)	—	底部(高台)片	31SK71	2層	31	3877	31ROg72	文献1
13	287	碗	底5.0	(1.6)	—	底部(高台)片	31SD21	—	31	4217	31ROg66	文献1
14	288	碗	底6.0	(2.8)	—	底部(高台)片	31SD53	—	31	4239	31ROg3	文献1
15	289	碗	底5.6	(1.8)	—	底部(高台)片, 2片接合	21SX4	—	21	4279	21ROg28	文献1
16	290	碗	(7.5)	(5.0)	—	口縁～胴部片	96-91	II層	21	4735	21ROg9	文献1
17	291	碗	(4.1)	(4.2)	—	口縁部片	90-95	I層	23	4737	23ROg4	文献1
18	292	碗	(4.7)	(3.2)	—	口縁部片	103-91	0・I層	21	4740	21ROg1	文献1
19	293	碗	(5.3)	(3.7)	—	口縁部片	96-91	II層	21	4741	21ROg10	文献1
20	294	壺	(4.4)	(11.8)	—	底部片	89-77	4層	49	382	49ROg010	文献4
21	295	壺	底9.8	(4.6)	—	底部片	21SD1	—	23	491	23ROg86	文献1
22	296	壺	(2.5)	(6.6)	—	口縁部片	21SD1	—	23	492	23ROg76	文献1
23	297	壺	17.3	(4.0)	—	口縁部片, 2片接合	21SD1	—	23	494	23ROg49・50	文献1
24	298	壺	(7.5)	(5.7)	20	底部片, 外底面墨書	21SD1	—	23	499	23ROg40	文献1
25	299	壺	(12.0)	(9.2)	—	胴部片, 沈線文	21SD1	—	21	504	21ROg90	文献1
26	300	壺	(9.0)	(12.2)	—	胴部片, 波状文	21SD1	—	21	505	21ROg1	文献1
27	301	壺	(2.7)	(5.8)	—	口縁部片	23SD34	—	23	912	23ROg91	文献1
28	302	壺	(4.3)	(7.6)	—	口縁部片	41SD2	—	41	1123	41ROg19	文献1
29	303	壺	(3.2)	(4.9)	—	口縁部片	41SD2	—	41	1306	41ROg29	文献1
30	304	壺	15.6	(6.8)	—	口縁部片	23SG1	—	28	1496	28ROg178	文献1
31	305	壺	(10.8)	(12.8)	—	胴部片, 沈線文	23SG1	—	28	1506	28ROg174	文献1
32	306	水注カ	(5.0)	(2.2)	10	水鳥形カ	56SK19	検出時	56	2003	2003	文献8
33	307	壺	(4.7)	(4.3)	—	口縁部片	75-62	—	55	2024	2024	文献7
34	308	壺	(2.9)	(7.2)	—	口縁部片, 漆継ぎ	55SK44	6層	55	2025	2025	文献7
35	309	壺	(3.7)	(4.8)	—	口縁部片	52SD6	—	52	2034	2034	文献6

項目番号	資料番号	資料名	口径/長さ	器高/幅	遺存率	品質・形状・材質等	出土遺構	層位	回数	掲載番号	登録番号	文献
36	310	壺	(5.2)	(6.2)	—	肩部(耳)片	23SX8	—	23	4305	23ROg81	文献1
37	311	壺	底8.8	(4.1)	—	底部片	67-68	表土	36	4744	36ROg74	文献1
38	312	水注	(3.1)	(6.0)	—	口縁部片	21SD1	—	23	488	23ROg90	文献1
39	313	四耳壺	17.0	(9.0)	50	胴下半部, 底部外面墨書	21SE4	埋土	21	1987	21ROg23	文献1
40	314	四耳壺	11.4	25.9	100	完形, 漆布付着, 漆片別置	50SE3	3層	50	2008	2008	文献5
41	315	皿	底4.4	(1.8)	—	底部片	31SE3	底面	31	2943	31ROg42	文献1
42	316	皿	(2.7)	(4.7)	—	口縁部片	31SE8	5層	31	3272	31ROg45	文献1
43	317	皿	7.2	(4.4)	50	口縁~底部片, 内面に方肉彫	31SD26	—	31	4219	31ROg4	文献1
44	318	皿	底2.8	(1.3)	—	底部片	54-60	表土	36	4747	36ROg30(黄)	文献1

## 青白磁

14点

項目番号	資料番号	資料名	口径/長さ	器高/幅	遺存率	品質・形状・材質等	出土遺構	層位	回数	掲載番号	登録番号	文献
1	319	碗	底5.1	(2.2)	—	底部(高台)片, 被熱, 釉変色	28SE5	4層	31	2394	28ROg44	文献1
2	320	碗	(1.6)	(3.5)	—	底部片, 被熱	28SE5	4層	28	2395	31ROg26	文献1
3	321	碗	底4.8	(1.6)	—	底部(高台)片, 被熱	72-65	—	28	4321	28ROg64	文献1
4	322	皿残欠	5.4	1.7	30		21SD1	—	21	479	21ROg13	文献1
5	323	皿	(5.4)	(3.0)	—	底部片	21SD1	—	23	474	23ROg70	文献1
6	324	皿	(6.7)	(5.2)	—	底部片	21SD1	—	23	500	23ROg41	文献1
7	325	皿	(3.8)	(6.0)	—	口縁部片, 輪花	21SD1	—	23	503	23ROg129	文献1
8	326	皿	(3.8)	(4.2)	—	胴部片	85-77-PP1	—	31	1388	31ROg7	文献1
9	327	皿	底4.2	(1.2)	—	胴~底部片	41SD2	4層	28	参1	41ROg13	文献10
10	328	皿	底4.1	(1.1)	—	底部片, 被熱, 2片接合, 黒色付着物	28SE5	4層	28	2396	28ROg29-33	文献1
11	329	合子残欠	3.0	2.5	30		31SE2	10層	31	2900	31ROg1	文献1
12	330	合子残欠	5.0	3.2	40	合子蓋	23SK83	埋土下部	23	3675	23ROg138	文献1
13	331	合子	(3.2)	(2.4)	—	蓋部片	23SG1	—	31	1498	31ROg18	文献1
14	332	合子	(2.4)	(1.4)	—	蓋部片	73-67	—	31	4752	31ROg12	文献1

## 青磁

10点

項目番号	資料番号	資料名	口径/長さ	器高/幅	遺存率	品質・形状・材質等	出土遺構	層位	回数	掲載番号	登録番号	文献
1	333	碗残欠	4.3	4.3	5	口縁部片	52SD26	埋土	52	2068	2068	文献6
2	334	碗残欠	5.2	2.5	5	劃花文	31SK2	埋土	31	3823	31ROg2	文献1
3	335	碗	(3.8)	(4.4)	—	胴部片, 劃花文	41SD2	—	41	1307	41ROg22	文献1
4	336	碗	(3.6)	(5.8)	—	胴部片, 劃花文	21SE2	最下部	21	1637	21ROg24	文献1
5	337	碗	(6.0)	(5.1)	—	胴部片, 劃花文	28SE2	4層	28	2064	28ROg197	文献1
6	338	碗	(2.8)	(2.4)	—	胴部片, 劃花文	104-88	0層	21	4753	21ROg2	文献1
7	339	碗	(3.6)	(4.0)	—	胴~底部片, 劃花文	106-91	I層	21	4754	21ROg8	文献1
8	340	碗	(3.4)	(4.8)	—	胴部片, 櫛描文	49-57	表土	36	4757	36ROg6(黄)	文献1
9	341	碗	(3.4)	(5.4)	—	胴部片, 櫛描文	95-95	I層	21	4758	21ROg3	文献1
10	342	皿残欠	8.5	1.8	30	口縁~胴部片, 櫛描文, 同安窯	55SK43	6層	55	2044	2044	文献7



## 中国産陶器

16点

項目番号	資料番号	資料名	口径/長さ	器高/幅	遺存率	品質・形状・材質等	出土遺構	層位	次数	掲載番号	登録番号	文献
1	343	瓶残欠	3.8	3.7	5	胴部片, 吉州窯カ 白地に黒褐色の釉で花文様	56SK31	1層	56	2031	2031	文献8
2	344	壺	(5.5)	(7.6)	—	口縁部片, 鉄釉	66-53	—	56	2039	2039	文献8
3	345	壺	(11.5)	(13.9)	—	肩部片, 緑釉, 2片接合	P597	—	55	2048	2048	文献7
4	346	壺	(3.8)	(3.3)	—	胴部片, 被熱, 絞胎	55SK43	—	52	2079	2079	文献6
5	347	壺	底17.0	(4.5)	—	底部片, 3片接合, 緑釉	52SD32	—	52	2101	2101	文献6
6	348	壺	(5.2)	(5.0)	—	胴部片, 被熱, 絞胎	52SD17	—	52	2104	2104	文献6
7	349	壺	(3.6)	(3.0)	—	胴部片, 刻線渦文あり	31SD35	—	28	4221	28ROt34	文献1
8	350	壺	(4.3)	(3.0)	—	口縁部片	21SX4	—	21	4276	21ROg59	文献1
9	351	壺	(3.6)	(4.5)	—	胴部片, 緑釉, 花文あり, 被熱	74-67	—	28	4322	28ROt35	文献1
10	352	壺	(4.3)	(3.7)	—	胴部片, 緑釉, 花文あり	23SG1	—	28	巻頭VI -13	28ROt33	文献1
11	353	壺残欠	3.8	3.0	5	胴部片, 刻線文様	21SD1	—	21	333	21Rot636	文献1
12	354	四耳壺	21.5	45.0	70	黄釉褐彩, 完形に復元済	21SD1	—	21	471	21ROg196	文献1
13	355	四耳壺	(4.0)	(5.4)	—	肩(耳)部片, 緑釉	102-91	0層	21	巻頭VI -18	21ROt423(黄)	文献1
14	356	絞胎壺	(3.8)	(3.0)	—	胴部片, 被熱	60-69	表土II層	36	巻頭VI -14	36ROt1871	文献1
15	357	絞胎壺	(4.9)	(3.5)	—	胴部片, 被熱	54-64	表土	36	巻頭VI -9	36ROt2476	文献1
16	358	絞胎壺	(6.6)	(5.8)	—	胴部片, 被熱	41SD1a	Vb層	41	巻頭VI -10	41ROt155	文献1

## 朝鮮産磁器

3点

## 高麗青磁

3点

項目番号	資料番号	資料名	口径/長さ	器高/幅	遺存率	品質・形状・材質等	出土遺構	層位	次数	掲載番号	登録番号	文献
1	359	瓶	(3.2)	(3.5)	—	胴部片, 鉄絵	28SE16	5層	28	巻頭VI -6	28ROt4	文献1
2	360	瓶	(3.2)	(2.4)	—	胴部片, 鉄絵	28SK9	2層	28	巻頭VI -7	28ROt9	文献1
3	361	瓶	(5.1)	(5.6)	—	胴部片, 2片接合	76-67	褐色土	28	写158 -24	28ROt6	文献1

## 土製円板

13点

項目番号	資料番号	資料名	口径/長さ	器高/幅	遺存率	品質・形状・材質等	出土遺構	層位	次数	掲載番号	登録番号	文献
1	362	土製円板	8.0× 8.4	1.1	98	ロクロかわらけ底部転用, 2個1対の挟り	21SD1	底面直上	21	801	21RP3	文献1
2	363	土製円板	6.1× 6.2	1.1	100	ロクロかわらけ底部転用, 周縁打欠きと研磨	21SD1	—	23	795	23RP6	文献1
3	364	土製円板	9.0× 9.4	1.2	100	ロクロかわらけ底部転用, 周縁打欠き	21SD1	—	23	798	23RP26	文献1
4	365	土製円板	7.3× 7.7	0.9	100	ロクロかわらけ底部転用, 周縁打欠き	21SE1	埋土中部	21	1594	21RP11	文献1
5	366	土製円板	6.5× 7.0	1.0	100	ロクロかわらけ底部転用, 周縁打欠き	21SE1	埋土中部	21	1595	21RP12	文献1
6	367	土製円板	6.0× 6.3	1.3	100	ロクロかわらけ底部転用, 周縁研磨	21SK43	埋土上部	21	3433	21RP22	文献1
7	368	土製円板	5.0	3.0	100	有孔, ロクロかわらけ底部転用, 打欠き	23SD22	暗緑色土	23	4104	23RP19	文献1
8	369	土製円板	5.0× 5.5	0.4	100	手づくねかわらけ底部転用, 周縁打欠き	23SD34	オリーブ 黒色土	23	929	23RP32	文献1
9	370	土製円板	5.4× 5.7	1.2	100	有孔, ロクロかわらけ底部転用	23SD34	底面直上	23	932	23RP29	文献1
10	371	土製円板	6.3× 6.6	1.1	100	ロクロかわらけ底部転用, 周縁研磨	71-77	I層	23	4816	23RP1	文献1
11	372	土製円板	3.1	0.6	100	手づくねかわらけ転用, 周縁研磨	80-90	I層	23	4829	23RP9	文献1
12	373	土製円板	6.5× 6.6	1.0	100	有孔, ロクロかわらけ底部転用, 周縁研磨と打欠き	92-90	不明	21	4834	21RP9	文献1
13	374	土製円板	6.1× 6.2	1.0	100	有孔, ロクロかわらけ底部転用, 周縁研磨	97-91	II層	23	4833	23RP3	文献1

## 土 錘

1点

項目番号	資料番号	資料名	口径/ 長さ	器高/幅	遺存率	品質・形状・材質等	出土遺構	層位	次数	掲載番号	登録番号	文献
1	375	土錘	5.8	1.5	95	先端一部欠	23SD34	オリーブ 黒色土	23	927	23RP15	文献1

## 鞆羽口残欠

4点

項目番号	資料番号	資料名	口径/ 長さ	器高/幅	遺存率	品質・形状・材質等	出土遺構	層位	次数	掲載番号	登録番号	文献
1	376	鞆羽口残欠	7.2	4.0	40	表面一部赤化	41SD2	Bトレンチ	41	1261	—	文献1
2	377	鞆羽口残欠	(8.2)	(7.4)	—	先端部溶解	21SD1	—	21	804	23RP12	文献1
3	378	鞆羽口残欠	(6.6)	(7.2)	—	先端部溶解	23SG1	EIV区	28	1532	28RP34	文献1
4	379	鞆羽口残欠	(7.5)	(9.8)	—	先端部溶解	21SC1	—	23	4070	41RP10	文献1

## 埴 塼

1点

項目番号	資料番号	資料名	口径/ 長さ	器高/幅	遺存率	品質・形状・材質等	出土遺構	層位	次数	掲載番号	登録番号	文献
1	380	埴塼	11.6	4.6	98	内面に付着物, 土製	P359	埋土中?	57	5002	5002	文献9

## 陶 硯

2点

項目番号	資料番号	資料名	口径/ 長さ	器高/幅	遺存率	品質・形状・材質等	出土遺構	層位	次数	掲載番号	登録番号	文献
1	381	陶硯残欠	7.9	5.3	90	海部欠, 隅に細かな文様	31SE2	上部5層	31	2901	31RY13	文献1
2	382	転用硯	12.3	9.5	100	須恵器甕転用, 猿面形	31SK70	3層	31	3876	31RY12	文献1

## 瓦

22点

項目番号	資料番号	資料名	口径/ 長さ	器高/幅	遺存率	品質・形状・材質等	出土遺構	層位	次数	掲載番号	登録番号	文献
1	383	鬼瓦	19.8	16.2	30	2片未接合	41SD2	—	41	1334	41RT1	文献1
2	384	軒平	27.3	11.4	50	唐草文	55SX2	埋土	55	3001	3001	文献7
3	385	軒平	4.6	5.5	30	瓦当面のみ, 唐草文	23SG1	—	28	1509	28RT273	文献1
4	386	軒平	5.2	8.2	40	瓦当面のみ, 剣頭文	23SG1	—	28	1510	28RT221	文献1
5	387	軒平	18.4	15.6	60	剣頭文	28SE3	4層	28	2132	28RT1	文献1
6	388	軒平	8.6	5.0	40	剣頭文, 三巴文	85-61	—	50	3001	3001	文献5
7	389	軒平	(5.8)	(4.8)	30	剣頭文	31SD1・2	—	31	4191	31RT3	文献1
8	390	軒平	(12.8)	(8.5)	40	唐草文, 2片接合	60-77	II層	36	4766	36RT1・36RT43	文献1
9	391	軒丸	5.2	7.8	30	瓦当面のみ, 連弁文	21SD1	—	21	507	21RT15	文献1
10	392	軒丸	12.6	11.2	60	瓦当面のみ, 三巴文	21SD1	—	21	512	21RT21	文献1
11	393	軒丸	3.4	11.5	70	瓦当面のみ, 三巴文十剣頭文	21SE4	埋土上部	21	1988	21RT10	文献1
12	394	軒丸	3.2	12.0	80	瓦当面のみ, 三巴文十連珠文	21SK40	埋土下部	21	3443	21RT9	文献1
13	395	軒丸	11.0	5.6	50	瓦当面のみ, 三巴文十剣頭文	41SD2	Dトレンチ	41	1309	41RT30	文献1
14	396	軒丸	4.4	13.6	90	瓦当面のみ, 三巴文	21SD1	—	23	508	23RT32	文献1
15	397	軒丸	11.9	11.0	90	三巴文十剣頭文	21SD1	—	21	509	23RT26	文献1
16	398	軒丸	11.5	11.4	50	瓦当面のみ, 三巴文十二重圏線, 10片接合	52SD6	埋土	52	3001	3001	文献6
17	399	軒丸	6.1	6.0	30	瓦当面のみ, 三巴文十半載花文	31SD1・2	—	31	4193	31RT2	文献1
18	400	軒丸	9.8	6.8	50	瓦当面のみ, 三巴文十剣頭文	21SD1	—	21	517	21RT16	文献1
19	401	平瓦	39.1	29.3	95	29片接合(一部未接合), 礎板に転用	P185 (55SB19)	底面	55	3006	3006	文献7
20	402	平瓦	28.0	15.9	65	1側縁残存	28SE17	6層	28	2798	28RT87	文献1



## 2 資料目録

項目番号	資料番号	資料名	口径/長さ	器高/幅	遺存率	品質・形状・材質等	出土遺構	層位	次数	掲載番号	登録番号	文献
21	403	平瓦	29.3	13.8	50	1側縁残存, 2片接合	28SE17	6層	28	2801	28RT93-86	文献1
22	404	平瓦	29.1	23.8	70	4側縁残存(3片未接合)	28SE17	6層	28	2792	28RT2	文献1

## 土壁残欠 7点

項目番号	資料番号	資料名	口径/長さ	器高/幅	遺存率	品質・形状・材質等	出土遺構	層位	次数	掲載番号	登録番号	文献
1	405	土壁残欠	16.4	12.5	30	両面とも平らに整形	21SE2	G群中	21	付1	—	文献14
2	406	土壁残欠	18.1	12.3	30	隅角用カ	28SE11	1層礫群中	28	付2	28RY515	文献14
3	407	土壁残欠	25.5	23	10	表面に木舞痕	31SE7		—	付3	—	文献14
4	408	土壁残欠	7.7	5.3	10	表面に白土塗布	31SE7		—	付4	31RY114	文献14
5	409	土壁残欠	9.3	5.1	10	表面に白土塗布	31SE7	埋土6層	31	付5	31YR235	文献14
6	410	土壁残欠	7.4	6.0	10	表面に白土塗布	31SE7	埋土6層	31	付6	31YR235	文献14
7	411	土壁残欠	17.4	13.1	20	かまぼこ形の断面	31SE7	埋土6層	31	付7	—	文献14

## (2) 木製品 400点

## 椀 1点

項目番号	資料番号	資料名	口径/長さ	器高/幅	遺存率	品質・形状・材質等	出土遺構	層位	次数	掲載番号	登録番号	文献
1	412	椀	17.2×15.2	6.4	98	未製品カ, 割り物 ケヤキ	41SD2	Bトレンチ	41	1169	41RW126	文献1

## 曲物 5点

項目番号	資料番号	資料名	口径/長さ	器高/幅	遺存率	品質・形状・材質等	出土遺構	層位	次数	掲載番号	登録番号	文献
1	413	曲物	47.8	41.4	100	長方形, 木釘結合, 底板2片, 側板2片に分離 スギ	28SE4	21層	28	2364	28RW16	文献1
2	414	曲物	30.6	20.3	100	1列内5段縦, 大と蛇の目5ツ星の刻印 スギ(木釘はアスナロ)	21SE1	底面	21	1585	21RW150	文献1
3	415	曲物	30.5	24.2	100	下段箍に蛇の目の4ツ星 スギ	21SE1	中部	21	1586	21RW151	文献1
4	416	曲物	25.2	21.3	100	1列外9段の樺皮結合, 側板と底板の間に ニカワを充填, 小片10片に分離 スギ	21SK23	下部	21	3406	21RW152	文献1
5	417	曲物	25.0	19.2	100	楔使用, 小片1点分離 スギ	21SK23	—	21	3407	21RW153	文献1

## 箸 13点

項目番号	資料番号	資料名	口径/長さ	器高/幅	遺存率	品質・形状・材質等	出土遺構	層位	次数	掲載番号	登録番号	文献
1	418	箸	15.3	0.8	100	2片接合 スギ	21SD1	—	21	571	21RW227	文献1
2	419	箸	32.1	0.9	100	一部欠, 2片折損(未接合) アスナロ	21SD1	—	21	677	21RW65	文献1
3	420	箸	23.5	0.7	100	 ヒノキ	21SD1	—	21	656	21RW64	文献1
4	421	箸	18.8	0.7	100	両端欠, 2片接合 スギ	21SD1	—	21	657	21RW174	文献1
5	422	箸	17.0	0.5	90	先端一部欠 ウコギ属	21SD1	—	21	659	21RW201	文献1
6	423	箸	15.8	0.5	100	一端のみ尖る スギ	21SD1	—	21	660	21RW53	文献1
7	424	箸	19.8	0.5	98	一部欠, 2片接合 スギ	21SD1	—	21	662	21RW202	文献1
8	425	箸	19.1	0.6	100	一端のみ尖る アスナロ	21SD1	—	23	665	23RW77	文献1
9	426	箸	19.9	0.7	100	中央やや湾曲 アスナロ	41SD2	Bトレンチ	41	1200	41RW180	文献1
10	427	箸	23.8	0.7	100	先端部2片接合 アスナロ	41SD2	Bトレンチ	41	1201	—	文献1
11	428	箸	22.5	0.6	100	先端折れ スギ	41SD2	Bトレンチ	41	1202	41RW106	文献1
12	429	箸	26.4	0.6	100	先端折れ曲り スギ	41SD2	Bトレンチ	41	1203	41RW116	文献1
13	430	箸	28.0	0.9	100	両端が尖る スギ	41SD2	Bトレンチ	41	1204	41RW89	文献1

## 折 敷

18点

項目番号	資料番号	資料名	口径/ 長さ	器高/幅	遺存率	品質・形状・材質等	出土遺構	層位	次数	掲載番号	登録番号	文献	
1	431	折敷	25.9	15.5	100	隅切, ヒビあり	スギ	21SD1	—	23	655	23RW192	文献1
2	432	折敷	32.2	19.3	100	隅角, 繊維結合	スギ	28SE2	6層	28	2083	28RW185	文献1
3	433	折敷	31.3	20.2	100	隅丸, 繊維結合	スギ	28SE2	6層	28	2085	28RW184	文献1
4	434	折敷	27.9	18.6	100	隅丸, 樹皮結合, 年輪年代測定1130年		28SE2	6層	28	2084	28RW43	文献1
5	435	折敷	27.0	22.2	100	隅丸, 2片接合, 年輪年代測定1175年	スギ	28SE3	4層	28	2131	28RW21	文献1
6	436	折敷	29.5	8.0	40	年輪年代測定, 年輪年代1123年		28SE4	21層	28	2363	28RW172	文献1
7	437	折敷	31.0	17.6	100	隅切, 刃物痕あり, 年輪年代測定1119年		28SE11	15層	28	2511	28RW40	文献1
8	438	折敷	18.1	18.0	100	隅切	スギ	28SE11	15層	28	2510	28RW39	文献1
9	439	折敷	29.7	21.3	100	隅丸	スギ	28SE11	15層	28	2512	28RW189	文献1
10	440	折敷	32.4	21.5	100	隅角, 両辺に各2ヵ所の木釘孔残存	スギ	28SE16	3層	28	2775	28RW178	文献1
11	441	折敷	31.8	21.4	100	棧4本残	底板: クリ 棧: 木釘: スギ	28SE16	3層	28	2778	28RW166	文献1
12	442	折敷	26.9	22.4	100	隅丸	スギ	28SE16	3層	28	2777	28RW180	文献1
13	443	折敷	25.0	19.8	100	隅切, 両面に刃物痕あり, 年輪年代1164年		31SE6	8層	31	2996	31RW15	文献1
14	444	折敷	30.0	28.2	98	隅切, 棧2片残	スギ	36SK8	3層	36	3966	36RW3	文献1
15	445	折敷	28.7	23.0	95	棧2辺残, 刃物痕あり	底板・棧スギ	41SD2	Dトレンチ	41	1318	41RW42	文献1
16	446	折敷	20.0	22.0	100		スギ	52SE8	9層下部	52	5009	5009	文献6
17	447	折敷	25.2	13.6	50	年輪年代1186年		52SE8	9層下部	52	5010	5010	文献6
18	448	折敷	39.0	26.0	90	木釘痕が楕円状に残る, 刃物痕多数残る	スギ	56SD39	14・15層	56	4109	4109	文献8

## 杓 子

12点

項目番号	資料番号	資料名	口径/ 長さ	器高/幅	遺存率	品質・形状・材質等	出土遺構	層位	次数	掲載番号	登録番号	文献	
1	449	杓子	23.7	6.5	100		スギ	21SD1	—	21	673	21RW60	文献1
2	450	杓子	27.5	7.2	98		スギ	21SD1	—	21	674	21RW62	文献1
3	451	杓子	28.5	6.8	100		スギ	21SD1	—	21	675	21RW61	文献1
4	452	杓子	29.1	7.8	100			21SD1	—	23	676	23RW11	文献1
5	453	杓子	11.5	2.0	100	小型, 匙状	アスナロ	21SD1	—	21	669	21RW108	文献1
6	454	杓子	30.0	8.1	100		スギ	21SX4	下部	21	4285	21RW58	文献1
7	455	杓子	23.3	5.1	100		クリ	28SE2	6層	28	2073	28RW18	文献1
8	456	杓子	70.6	21.6	100	大型, 2片接合	スギ	31SE1	2S層	31	2822	31RW2	文献1
9	457	杓子	30.4	6.7	80	刃物痕あり	スギ	41SD2	Bトレンチ	41	1195	41RW185	文献1
10	458	杓子	24.5	6.4	100	裏面上部炭化している		50SE3	3層	50	4003	4003	文献5
11	459	杓子	27.0	5.0	95	刃物痕あり	スギ	52SE8	9層	52	5062	5062	文献6
12	460	杓子	31.4	13.7	95	2片接合		56SD39	13層	56	4054	4054	文献8

## 筥

16点

項目番号	資料番号	資料名	口径/ 長さ	器高/幅	遺存率	品質・形状・材質等	出土遺構	層位	次数	掲載番号	登録番号	文献	
1	461	筥	17.4	1.1	100	刻み痕あり, 短冊状	アスナロ	21SD1	—	23	546	23RW41	文献1
2	462	筥	39.6	1.9	100	棒状	スギ	21SD1	—	23	769	23RW14	文献1

## 2 資料目録

項目番号	資料番号	資料名	口径/長さ	器高/幅	遺存率	品質・形状・材質等	出土遺構	層位	次数	掲載番号	登録番号	文献	
3	463	篋	13.4	1.3	100	棒状	21SD1	—	23	778	23RW59	文献1	
4	464	篋	11.2	1.5	100	棒状	21SD1	—	23	779	28RW54	文献1	
5	465	篋	27.6	3.4	100	短冊状	スギ	21SE3	埋土	21	1899	21RW295	文献1
6	466	篋	18.7	2.2	100	短冊状	スギ	28SE2	6層	28	2069	28RW70	文献1
7	467	篋	23.7	1.8	100	釘穴あり, 短冊状	アスナ口	28SE12	埋土北半	28	2524	28RW158	文献1
8	468	篋	19.1	1.4	100	棒状	スギ	36SE3	埋土北半	36	3331	36RW28	文献1
9	469	篋	21.2	1.6	100	先端に漆付着, 棒状	スギ	41SD2	Bトレンチ	41	1134	—	文献1
10	470	篋	16.9	1.5	100	短冊状	スギ	41SD2	Bトレンチ	41	1135	41RW122	文献1
11	471	篋	15.6	1.2	90	短冊状	スギ	41SD2	Bトレンチ	41	1136	41RW104	文献1
12	472	篋	22.9	1.2	100	短冊状	スギ	41SE4	9層	41	3348	41RW102	文献1
13	473	漆塗篋	13.1	1.5	100	黒漆付着, 短冊状	アスナ口	21SD1	—	21	785	21RL22	文献1
14	474	漆塗篋	18.5	2.5	90?	黒漆付着, 短冊状	スギ	41SD2	Dトレンチ	41	1322	41RL22	文献1
15	475	漆塗篋	(5.1)	1.3	60	黒漆付着, 短冊状, 先端欠損	スギ	21SD1	—	21	783	21RL23	文献1
16	476	篋	32.0	8.7	90	羽子板状	モクレン属	41SD2	Bトレンチ	41	1206	41RW87	文献1

## 砥石台

1点

項目番号	資料番号	資料名	口径/長さ	器高/幅	遺存率	品質・形状・材質等	出土遺構	層位	次数	掲載番号	登録番号	文献	
1	477	砥石台	22.1	7.4	80	一部欠	アスナ口	21SD1	—	21	712	21RW47	文献1

## 箱

1点

項目番号	資料番号	資料名	口径/長さ	器高/幅	遺存率	品質・形状・材質等	出土遺構	層位	次数	掲載番号	登録番号	文献
1	478	箱	12.2	10.6	85	温石1のケース(共伴), 小孔あり, 水漬け	21SK78	埋土下部	21	3539a	21RW38	文献1

## 脚

4点

項目番号	資料番号	資料名	口径/長さ	器高/幅	遺存率	品質・形状・材質等	出土遺構	層位	次数	掲載番号	登録番号	文献	
1	479	支脚	13.2	2.5	100	方形の脚	スギ	21SD1	—	21	732	21RW104	文献1
2	480	支脚	9.3	2.5	100	円形の脚	ヒノキ	21SD1	—	21	734	21RW103	文献1
3	481	脚	35.7	4.4	100	一端に柄孔	アスナ口	28SE4	21層	28	2358	28RW7	文献1
4	482	脚	30.0	4.0	100	下端に柄孔, 上端に円形孔	スギ	52SE8	9層	52	5092	5092	文献6

## 楔

3点

項目番号	資料番号	資料名	口径/長さ	器高/幅	遺存率	品質・形状・材質等	出土遺構	層位	次数	掲載番号	登録番号	文献
1	483	楔	7.5	1.2	100	断面楕円形	52SE8	6層	52	5081	5081	文献6
2	484	楔	6.5	1.8	100	断面半円形	52SE8	9層	52	5082	5082	文献6
3	485	楔	9.0	1.5	100	断面半円形	52SE8	9層	52	5083	5083	文献6

## 栓

9点

項目番号	資料番号	資料名	口径/長さ	器高/幅	遺存率	品質・形状・材質等	出土遺構	層位	次数	掲載番号	登録番号	文献	
1	486	栓	4.7	2.2	100	口部欠, 断面は8角形, 一応栓に分類	スギ	21SD1	—	21	616	21RW123	文献1
2	487	栓	7.9	3.3	100	口部欠, 断面多面体	スギ	21SD1	—	21	617	21RW101	文献1
3	488	栓	12.0	2.5	100	口部欠, 断面円形に近い	アスナ口	21SD1	—	21	618	21RW221	文献1
4	489	栓	6.6	2.6	100			21SD1	—	23	614	23RW25	文献1



項目番号	資料番号	資料名	口径/長さ	器高/幅	遺存率	品質・形状・材質等	出土遺構	層位	回数	掲載番号	登録番号	文献	
5	490	栓	7.1	4.2	100	口部欠, 断面は薄錐形	スギ	21SD1	—	23	615	23RW111	文献1
6	491	栓	6.6	5.8	100	円錐台形	モクレン属	28SE7	25層	28	2432	28RW102	文献1
7	492	栓	3.6	8.5	95	頭部の一部欠	ナナカマド属	41SD2	Bトレンチ	41	1189	41RW74	文献1
8	493	栓	4.0×4.0	1.0	98			52SE8	10層	52	5084	5084	文献6
9	494	栓	3.4	3.1	100			55SE1	19層	55	4004	55RW75	文献7

## 刷毛 3点

項目番号	資料番号	資料名	口径/長さ	器高/幅	遺存率	品質・形状・材質等	出土遺構	層位	回数	掲載番号	登録番号	文献	
1	495	漆刷毛	18.7	3.2	95	柄元付近両側3カ所に切欠き	スギ	21SD1	—	23	542	23RW1	文献1
2	496	刷毛柄	17.1	2.2	98	先端部一部欠, 毛先欠	スギ	28SE16	3層	28	2746	28RW130	文献1
3	497	刷毛柄	127.0	21.0	100	毛先欠		49SE1	—	49	470	49RW04	文献4

## 木槌 2点

項目番号	資料番号	資料名	口径/長さ	器高/幅	遺存率	品質・形状・材質等	出土遺構	層位	回数	掲載番号	登録番号	文献	
1	498	木槌	32.0	6.0	100	柄と一木作り	ミズキ属	31SK8	3層	31	3824	31RW21	文献1
2	499	木槌	15.5	6.5	95	槌部のみ	カエデ属	52SE8	9層下部	52	5063	5063	文献6

## 鋏先 1点

項目番号	資料番号	資料名	口径/長さ	器高/幅	遺存率	品質・形状・材質等	出土遺構	層位	回数	掲載番号	登録番号	文献	
1	500	鋏先	21.4	14.0	95	先端に穿孔あり		56SD38	28層	56	4044	4044	文献8

## 火鑽具 3点

項目番号	資料番号	資料名	口径/長さ	器高/幅	遺存率	品質・形状・材質等	出土遺構	層位	回数	掲載番号	登録番号	文献	
1	501	火鑽臼	19.5	3.0	50	一端を欠失, 表面11個, 裏面1個	スギ	21SD1	—	23	711	23RW8	文献1
2	502	火鑽杵	11.2	1.0	50	上部欠失	アスナロ	36SE3	6層	36	3314	36RW24	文献1
3	503	火鑽杵	22.4	1.3	70	上部を欠失, 面取りをしているが, 断面は円形に近い	スギ	41SD2	Bトレンチ	41	1247	—	文献1

## 針 7点

項目番号	資料番号	資料名	口径/長さ	器高/幅	遺存率	品質・形状・材質等	出土遺構	層位	回数	掲載番号	登録番号	文献	
1	504	針	15.5	4.3	90	網針, 先端部一部欠け	スギ	21SD1	—	21	560	21RW125	文献1
2	505	針	11.7	0.5	100	留め針	アスナロ	21SD1	—	21	575	21RW41	文献1
3	506	針	13.3	0.5	100	留め針	スギ	21SD1	—	21	576	21RW170	文献1
4	507	針	11.0	1.1	100			21SD1	—	28	780	28RW60	文献1
5	508	針	19.9	0.8	100	留め針	スギ	21SE3	埋土	21	1908	21RW270	文献1
6	509	針	16.1	1.0	100	留め針		28SE4	21層	28	2372	28RW66	文献1
7	510	針	12.6	1.3	100	留め針	アスナロ	28SE9	29層	28	2480	28RW115	文献1

## 糸巻 29点

項目番号	資料番号	資料名	口径/長さ	器高/幅	遺存率	品質・形状・材質等	出土遺構	層位	回数	掲載番号	登録番号	文献	
1	511	横木	8.0	2.4	100		スギ	21SD1	—	21	555	21RW316	文献1
2	512	横木	9.1	2.7	100		アスナロ	21SD1	—	21	556	21RW96	文献1
3	513	梓木	21.0	1.1	100		アスナロ	21SD1	—	21	554	21RW95	文献1
4	514	梓木	22.5	1.1	100		アスナロ	21SD2	—	21	5012	21RW93	文献1

## 2 資料目録

項目番号	資料番号	資料名	口径/長さ	器高/幅	遺存率	品質・形状・材質等	出土遺構	層位	次数	掲載番号	登録番号	文献
5	515	梓木	22.2	1.2	100	スギ	21SD2	—	21	5013	21RW94	文献1
6	516	梓木	22.7	1.3	100	アスナロ	28SE16	3層	28	2756	28RW147	文献1
7	517	梓木	22.8	1.3	100	アスナロ	28SE16	3層	28	2757	28RW148	文献1
8	518	梓木	22.7	1.2	100	アスナロ	28SE16	3層	28	2758	28RW149	文献1
9	519	横木	9.3	9.0	100	2枚組合わせ アスナロ	28SE16	3層	28	2760	28RW138	文献1
10	520	横木	6.7	2.4	100	両端に柄 アスナロ	28SE16	3層	28	2762	28RW142	文献1
11	521	横木	6.9	2.4	98	両端に柄 アスナロ	28SE16	3層	28	2764	28RW144	文献1
12	522	横木	7.8	2.5	100	両端に柄 スギ	28SE16	3層	28	2767	28RW137	文献1
13	523	横木	8.0	2.5	100	両端に柄 アスナロ	28SE16	4層	28	2768	28RW141	文献1
14	524	横木	7.2	2.2	100	両端に柄 アスナロ	28SE16	4層	28	2769	28RW140	文献1
15	525	横木	7.5	2.4	100	両端に柄 アスナロ	28SE16	3層	28	2770	28RW139	文献1
16	526	横木	9.0	8.9	100	2枚組合せ、枝部多面体、木釘3カ所 スギ	28SE16	3層	28	2771	28RW20	文献1
17	527	梓木	23.6	1.5	100	ヒノキ	31SE8	—	31	3275	31RW58	文献1
18	528	梓木	23.3	1.6	100	各結合孔に対して左側面から木釘1個 ヒノキ	31SE8	3層	31	3276	31RW59	文献1
19	529	梓木	22.8	1.3	100	スギ	31SE8	—	31	3277	31RW60	文献1
20	530	梓木	20.5	1.4	100	モクレン属	31SE8	—	31	3280	31RW61	文献1
21	531	梓木	21.8	1.5	100	相欠接ぎの仕口 スギ	31SE8	6層	31	3281	31RW62	文献1
22	532	梓木	24.5	1.6	100	結合孔は方形 ウリカエテ類似種	31SE8	6層	31	3282	31RW63	文献1
23	533	梓・横木	21.9	12.3	100	3個体接合状態、横木2本が梓木1本に 組合う ヒノキ	31SE8	—	31	3273a・ b・c	31RW6a・b・c	文献1
24	534	梓・横木	22.0	1.2	100	4個体接合状態、梓木2本と横木2本が 組合う ヒノキ属	31SE8	—	31	3274a・ b・c・d	31RW13a・b・c・d	文献1
25	535	梓・横木	23.5	1.4	90	3個体接合状態、梓木2本と横木1本が 組合う ヒノキ属類似種	31SE8	—	31	3278a・ b・c	31RW14a・b・c	文献1
26	536	横木	10.1	10.3	100	2個組合う ヒノキ	31SE8	5層	31	3279	31RW12	文献1
27	537	横木	9.9	3.4	100	2個組合う ヒノキ	31SE8	6層	31	3283+ 3284	31RW54	文献1
28	538	横木	8.7	3.7	100	アスナロ	31SE8	5層	31	3285	31RW56	文献1
29	539	横木	11.0	2.1	100	アスナロ	31SE8	5層	31	3287	31RW53	文献1

## 御簾錘

3点

項目番号	資料番号	資料名	口径/長さ	器高/幅	遺存率	品質・形状・材質等	出土遺構	層位	次数	掲載番号	登録番号	文献
1	540	御簾錘	15.6	1.8	100	断面はほぼ円形 スギ	21SD1	—	23	558	23RW3	文献1
2	541	御簾錘	17.9	1.8	100	断面は胴部が凸辺方形、頭部がほぼ楕円形 スギ	21SD1	—	23	559	23RW4	文献1
3	542	御簾錘	13.4	1.9	100	断面楕円形 スギ	21SD2	—	21	5019	21RW107	文献1

## 紡輪残欠

1点

項目番号	資料番号	資料名	口径/長さ	器高/幅	遺存率	品質・形状・材質等	出土遺構	層位	次数	掲載番号	登録番号	文献
1	543	紡輪残欠	4.0	0.7	80	軸一部残 スギ	21SD1	—	21	740	21RW128	文献1

## 下駄

14点

項目番号	資料番号	資料名	口径/長さ	器高/幅	遺存率	品質・形状・材質等	出土遺構	層位	次数	掲載番号	登録番号	文献
1	544	連歯下駄	22.1	12.1	70	歯欠損 スギ	21SD1	—	23	582	23RW27	文献1
2	545	差歯下駄	23.9	11.7	80	前歯は出柄と楔のみ、後歯完存 台アスナロ・前歯スギ・後歯モクレン属	21SD1	—	23	588	23RW17	文献1

項目番号	資料番号	資料名	口径/長さ	器高/幅	遺存率	品質・形状・材質等	出土遺構	層位	次数	掲載番号	登録番号	文献
3	546	連歯下駄	22.5	11.9	95	後歯幅台より出る モクレン属	41SD2	Bトレンチ	41	1149	41RW2	文献1
4	547	連歯下駄	23.4	11.5	90	左側面コゲ クリ	41SD2	Bトレンチ	41	1150	41RW39	文献1
5	548	連歯下駄	25.1	12.1	90	ケヤキ	41SD2	Bトレンチ	41	1151	41RW40	文献1
6	549	連歯下駄	23.8	12.0	90	左足用 ケヤキ	41SD2	Bトレンチ	41	1152	41RW41	文献1
7	550	差歯下駄	22.6	13.6	98	ほぼ完形, 歯2枚, 黒漆付着, 右足用 モクレン属	41SD2	Bトレンチ	41	1156	41RL21	文献1
8	551	差歯下駄	22.9	12.4	80	柄孔三角形, 歯なし スギ	41SD2	Bトレンチ	41	1158	41RW10	文献1
9	552	連歯下駄	25.4	13.7	90	一部欠, 歯完存, 下駄14と対 ケヤキ	31SE3	6層	31	2941	31RW59	文献1
10	553	連歯下駄	21.7	10.3	90	右足用 ケヤキ	31SE4	4層	31	2957	31RW23	文献1
11	554	連歯下駄	24.3	13.1	90	アスナロ	41SE4	3層	41	3353	41RW11	文献1
12	555	連歯下駄	23.1	12.5	100		50SE3	3層東半	50	4001	4001	文献5
13	556	差歯下駄	22.4	12.2	90	本体2片に分割(未接合), 差歯2枚あり	21SD1	—	21	593+594	21RW139-140	文献1
14	557	連歯下駄	25.3	12.9	85	後歯一部欠, 左足用, 下駄9と対 ケヤキ	31SE3	6層	31	2940	31RW56	文献1

## 板草履

1点

項目番号	資料番号	資料名	口径/長さ	器高/幅	遺存率	品質・形状・材質等	出土遺構	層位	次数	掲載番号	登録番号	文献
1	558	板草履	21.4	10.0	100	前縁に2カ所, 後縁に1カ所の木釘 アスナロ	23SD34	—	23	925	23RW18	文献1

## 櫛

4点

項目番号	資料番号	資料名	口径/長さ	器高/幅	遺存率	品質・形状・材質等	出土遺構	層位	次数	掲載番号	登録番号	文献
1	559	横櫛残欠	7.4	3.4	50	歯84枚 ツゲ	21SD2	—	21	5011	21RW2	文献1
2	560	横櫛残欠	5.1	3.4	50	歯60枚 イスノキ	21SX4	下部	21	4283	21RW1	文献1
3	561	横櫛残欠	4.8	4.3	40	歯59枚, 刻線の文様あり イスノキ	52SE8	9層下部	52	5056	5056	文献6
4	562	横櫛残欠	5.1	2.8	50	歯76枚 サワラ	52SE8	9層	52	5057	5057	文献6

## 扇骨

15点

項目番号	資料番号	資料名	口径/長さ	器高/幅	遺存率	品質・形状・材質等	出土遺構	層位	次数	掲載番号	登録番号	文献
1	563	扇骨	26.8	1.1	100	要孔径0.3cm スギ	23SK83	埋土下半	23	3677	23RW180	文献1
2	564	扇骨	19.1	1.3	60	要残存, 先端欠, 扇骨3~5とセット スギ	41SD2	—	41	1130	41RW76	文献1
3	565	扇骨	23.1	1.4	90	要孔付近一部欠, 扇骨2・4・5とセット スギ	41SD2	—	41	1131	41RW175	文献1
4	566	扇骨	23.1	1.5	100	要孔あり, 2片接合, 扇骨2~3・5とセット スギ	41SD2	Bトレンチ	41	1132	41RW187	文献1
5	567	扇骨	23.1	1.5	100	要孔あり, 2片接合, 扇骨2~4とセット スギ	41SD2	Bトレンチ	41	1133	41RW188	文献1
6	568	扇骨	20.6	1.2	40	先端一部欠, 2個組合う, 要釘あり 要: スギ	21SE2	埋土下部	21	1653	21RW98	文献1
7	569	扇骨(竹)	23.8	0.9	70	扇骨8~12とセット 竹	28SE17	9層	28	2807	28RW311a	文献1
8	570	扇骨(竹)	22.6	0.9	100	扇骨7・9~12とセット 竹	28SE17	9層	28	2808	28RW311b	文献1
9	571	扇骨(竹)	20.7	0.9	100	扇骨7~8・10~12とセット 竹	28SE17	9層	28	2809	28RW311c	文献1
10	572	扇骨(竹)	22.0	0.8	100	扇骨7~9・11~12とセット 竹	28SE17	9層	28	2810	28RW310a	文献1
11	573	扇骨(竹)	20.0	0.7	100	扇骨7~10・12とセット 竹	28SE17	9層	28	2811	28RW310b	文献1
12	574	扇骨(竹)	18.9	0.7	100	3片折損, うち2片接合, 扇骨7~11とセット 竹	28SE17	9層	28	2812	28RW310c	文献1
13	575	扇骨	45.0	2.0	100	4個が組合う, 要孔あり, 4本のうち1本に2片に折損	52SE8	9層	52	5050	5050	文献6
14	576	扇骨	25.0	1.0	100	2片接合 スギ	52SE8	9層下部	52	5054	5054	文献6



## 2 資料目録

項目番号	資料番号	資料名	口径/長さ	器高/幅	遺存率	品質・形状・材質等	出土遺構	層位	次数	掲載番号	登録番号	文献
15	577	扇骨	25.0	1.0	100	イスノキ	52SE8	9層下部	52	5055	5055	文献6

## 籌 木

69点

項目番号	資料番号	資料名	口径/長さ	器高/幅	遺存率	品質・形状・材質等	出土遺構	層位	次数	掲載番号	登録番号	文献
1	578	籌木	21.6	1.9	95	面取り スギ	31SK80	4層	31	3905	—	文献1
2	579	籌木	22.4	1.8	100	面取り スギ	31SK80	4層	31	3907	—	文献1
3	580	籌木	23.3	1.7	98	面取り スギ	31SK80	4層	31	3908	—	文献1
4	581	籌木	23.3	2.0	100	面取り スギ	31SK80	4層	31	3909	—	文献1
5	582	籌木	23.7	1.6	100	面取り スギ	31SK80	4層	31	3910	—	文献1
6	583	籌木	25.7	2.0	98	面取り, 一部欠 スギ	31SK80	4層	31	3911	—	文献1
7	584	籌木	25.5	1.9	100	面取り スギ	31SK80	4層	31	3912	—	文献1
8	585	籌木	31.9	2.1	100	面取り スギ	31SK80	4層	31	3913	31RW64	文献1
9	586	籌木	31.7	2.7	100	面取り スギ	31SK80	4層	31	3914	31RW65	文献1
10	587	籌木	31.8	2.6	100	面取り スギ	31SK80	4層	31	3915	31RW66	文献1
11	588	籌木	31.9	2.1	100	面取り スギ	31SK80	4層	31	3916	—	文献1
12	589	籌木	31.5	2.2	100	面取り, 一部炭化 スギ	31SK80	4層	31	3917	31RW166	文献1
13	590	籌木	30.9	2.3	100	面取り アスナロ	31SK80	4層	31	3918	31RW169	文献1
14	591	籌木	31.3	1.7	100	面取り スギ	31SK80	4層	31	3919	31RW168	文献1
15	592	籌木	30.6	2.3	100	面取り スギ	31SK80	4層	31	3920	31RW167	文献1
16	593	籌木	30.7	2.1	100	面取り, 釘穴あり スギ	31SK80	4層	31	3921	—	文献1
17	594	籌木	30.8	2.0	98	面取り スギ	31SK80	4層	31	3922	—	文献1
18	595	籌木	30.6	1.9	100	面取り スギ	31SK80	4層	31	3923	—	文献1
19	596	籌木	29.2	1.7	100	面取り スギ	31SK80	4層	31	3924	—	文献1
20	597	籌木	29.5	1.5	100	面取り スギ	31SK80	4層	31	3925	31RW158	文献1
21	598	籌木	29.7	1.5	100	面取り スギ	31SK80	4層	31	3926	—	文献1
22	599	籌木	28.7	2.4	100	面取り, 手斧痕明瞭 スギ	31SK80	4層	31	3927	31RW156	文献1
23	600	籌木	28.7	1.9	100	面取り スギ	31SK80	4層	31	3928	31RW157	文献1
24	601	籌木	28.8	1.5	100	面取り, 湾曲している スギ	31SK80	4層	31	3929	—	文献1
25	602	籌木	29.5	1.9	100	面取り スギ	31SK80	4層	31	3930	—	文献1
26	603	籌木	28.6	2.1	100	面取り スギ	31SK80	4層	31	3931	—	文献1
27	604	籌木	28.5	1.2	100	面取り スギ	31SK80	4層	31	3932	—	文献1
28	605	籌木	28.2	2.7	100	面取り ネズコ	31SK80	4層	31	3933	—	文献1
29	606	籌木	27.5	2.6	100	面取り スギ	31SK80	4層	31	3934	—	文献1
30	607	籌木	27.5	2.0	100	面取り スギ	31SK80	4層	31	3935	—	文献1
31	608	籌木	27.3	2.3	100	面取り スギ	31SK80	4層	31	3936	—	文献1
32	609	籌木	27.4	2.2	100	面取り アスナロ	31SK80	4層	31	3937	—	文献1
33	610	籌木	27.7	2.0	100	面取り スギ	31SK80	4層	31	3938	31RW165	文献1
34	611	籌木	26.5	2.0	100	面取り スギ	31SK80	4層	31	3939	—	文献1

項目番号	資料番号	資料名	口径/ 長さ	器高/幅	遺存率	品質・形状・材質等	出土遺構	層位	次数	掲載番号	登録番号	文献	
35	612	篝火	26.3	2.1	100	面取り	クリ	31SK80	4層	31	3940	—	文献1
36	613	篝火	26.1	1.5	100	面取り	スギ	31SK80	4層	31	3941	—	文献1
37	614	篝火	26.0	2.4	100	面取り	アスナロ	31SK80	4層	31	3942	—	文献1
38	615	篝火	26.8	2.1	100	面取り	スギ	31SK80	4層	31	3943	31RW68	文献1
39	616	篝火	26.4	2.0	100	面取り	スギ	31SK80	4層	31	3944	31RW69	文献1
40	617	篝火	26.0	2.2	100	面取り	スギ	31SK80	4層	31	3946	31RW160	文献1
41	618	篝火	25.8	1.3	100	面取り	スギ	31SK80	4層	31	3947	31RW159	文献1
42	619	篝火	26.1	1.6	100	面取り	スギ	31SK80	4層	31	3948	31RW161	文献1
43	620	篝火	25.9	1.5	100	面取り	スギ	31SK80	4層	31	3949	31RW170	文献1
44	621	篝火	25.8	1.9	100	面取り	ネズコ	31SK80	4層	31	3950	—	文献1
45	622	篝火	26.0	2.0	100	面取り	スギ	31SK80	4層	31	3951	31RW163	文献1
46	623	篝火	26.2	2.2	100	面取り	スギ	31SK80	4層	31	3952	31RW164	文献1
47	624	篝火	24.9	2.0	100	面取り	スギ	31SK80	4層	31	3953	—	文献1
48	625	篝火	15.4	1.1	98	漆付着		52SK11	5層	52	5235	5235	文献6
49	626	篝火	28.0	0.8	100	断面四角の棒状		52SK11	5層	52	5216	5216	文献6
50	627	篝火	28.2	1.0	100	断面四角の棒状		52SK11	5層	52	5217	5217	文献6
51	628	篝火	22.1	0.9	100	薄板状		52SK11	5層	52	5218	5218	文献6
52	629	篝火	28.3	0.9	100	断面四角の棒状, 一部炭化		52SK11	5層	52	5219	5219	文献6
53	630	篝火	23.7	1.9	100	薄板状		52SK11	5層	52	5220	5220	文献6
54	631	篝火	21.0	1.9	100	薄板状 木釘あり		52SK11	5層	52	5221	5221	文献6
55	632	篝火	18.6	1.0	100	薄板状, 孔2(欠損)あり		52SK11	5層	52	5222	5222	文献6
56	633	篝火	17.5	1.7	100	薄板状 刃物痕あり		52SK11	5層	52	5223	5223	文献6
57	634	篝火	18.6	1.6	100	薄板状		52SK11	5層	52	5224	5224	文献6
58	635	篝火	18.3	1.5	100	板状		52SK11	5層	52	5225	5225	文献6
59	636	篝火	15.4	1.0	100	断面四角の棒状, 端部に加工痕あり		52SK24	6層	52	5237	5237	文献6
60	637	篝火	17.0	1.1	100	断面四角の棒状		52SK24	6層	52	5238	5238	文献6
61	638	篝火	16.2	1.1	100	薄板状	アスナロ	52SK24	6層	52	5239	5239	文献6
62	639	篝火	16.0	0.8	100	薄板状 面取り	スギ	52SK24	7層	52	5240	5240	文献6
63	640	篝火	18.2	0.9	100	断面四角の棒状		52SK24	7層	52	5241	5241	文献6
64	641	篝火	15.3	0.9	100	薄板状, 刃物痕あり	スギ	52SK24	7層	52	5242	5242	文献6
65	642	篝火	14.6	1.4	100	薄板状		52SK24	7層	52	5243	5243	文献6
66	643	篝火	15.9	1.6	100	薄板状		52SK24	8層	52	5244	5244	文献6
67	644	篝火	23.0	0.9	100	断面四角の棒状		52SK24	7層	52	5245	5245	文献6
68	645	篝火	22.6	0.9	100	断面四角の棒状		52SK24	8層	52	5246	5246	文献6
69	646	篝火	15.7	1.2	100	薄板状		52SK24	6層	52	5247	5247	文献6

## 鞘 4点

項目番号	資料番号	資料名	口径/長さ	器高/幅	遺存率	品質・形状・材質等	出土遺構	層位	回数	掲載番号	登録番号	文献	
1	647	鞘	10.0	3.5	40	片面のみ, 先端欠損	スギ	21SD1	—	21	540	—	文献1
2	648	鞘	28.4	3.1	100	断面弧状, 小刀用	スギ	28SE11	15層	28	2507	28RW14	文献1
3	649	鞘	18.8	2.8	100	2枚組み合わせ, 刃部孔明瞭	スギ	28SE16	3層	28	2750	28RW132	文献1
4	650	鞘	29.0	3.5	100	刃物痕あり	スギ	52SE8	9層下部	52	5058	5058	文献6

## 柄木 11点

項目番号	資料番号	資料名	口径/長さ	器高/幅	遺存率	品質・形状・材質等	出土遺構	層位	回数	掲載番号	登録番号	文献	
1	651	柄木	19.7	3.4	50	茎孔焼き込み, 径0.5cmの目釘孔1カ所, 片面	スギ	21SD1	—	23	533	23RW40	文献1
2	652	柄木	14.3	2.0	50	径0.2の目釘孔1カ所, 片面	スギ	41SD2	Bトレンチ	41	1127	41RW71	文献1
3	653	柄木	14.6	3.4	50	目釘孔1カ所, 片面	モクレン属	41SD2	Bトレンチ	41	1246	41RW51	文献1
4	654	柄木	4.7	3.0	100	貫通孔, 短寸	ヤナギ属	21SE1	埋土下部	21	1587	21RW126	文献1
5	655	柄木	19.3	2.5	50	径0.4cmの目釘孔1カ所	モクレン属	21SE2	埋土下部	21	1646	21RW32	文献1
6	656	柄木	15.0	2.7	50	柄元丸みを帯びる, 茎孔焼き込み, 径0.5cmの目釘孔1カ所, 片面	モクレン属	21SE2	埋土最上部	21	1647	21RW35	文献1
7	657	柄木	16.1	2.4	100	茎孔を焼き込み	アスナロ	21SE2	埋土	21	1648	21RW31	文献1
8	658	柄木	16.6	2.2	100	柄元丸みを帯びる, 1.3cm幅に7段の巻き, 茎孔焼き込み	モクレン属	28SE16	3層	28	2748	28RW134	文献1
9	659	柄木	17.3	2.4	100	柄元丸みを帯びる, 1.3cm幅に7段の巻き, 茎孔焼き込み	モクレン属	28SE16	3層	28	2749	28RW133	文献1
10	660	柄木	13.0	2.6	100	両面(2片に分割)		55SK40	7層	55	4080	55RW94	文献7
11	661	柄木	10.0	2.0	100	一木造り		52SE8	9層下部	52	5059	5059	文献6

## 物差 3点

項目番号	資料番号	資料名	口径/長さ	器高/幅	遺存率	品質・形状・材質等	出土遺構	層位	回数	掲載番号	登録番号	文献	
1	662	物差	47.6	2.4	98	中央に×印, 1寸平均2.939cm	ヒノキ	21SD1	—	23	682	23RW16	文献1
2	663	物差	36.4	1.9	100	中央に×印, 1寸平均3.735cmであり, 鯨尺に相当する	アスナロ	28SE16	3層	28	2745	28RW128	文献1
3	664	物差残欠	14.4	2.2	40	2片接合, 漆塗り	スギ	52SK11	5層	52	5236	5236	文献6

## 木塔 4点

項目番号	資料番号	資料名	口径/長さ	器高/幅	遺存率	品質・形状・材質等	出土遺構	層位	回数	掲載番号	登録番号	文献	
1	665	宝塔	4.6×5.1	11.0	95	底部中央部に穿孔あり	ケヤキ	28SE3	4層	28	2130	28RW4	文献1
2	666	宝塔残欠	7.4	3.8	50			49SE1	—	49	474	49RW14	文献4
3	667	宝塔残欠	7.2	3.2	20	宝塔の笠, 半分に欠損		50SE3	3層	50	4013	4013	文献5
4	668	五輪塔	2.5	6.9	90	火輪部, 一部欠	モクレン属	41SD2	Aトレンチ	41	1337	41RW9	文献1

## 笹塔婆 9点

項目番号	資料番号	資料名	口径/長さ	器高/幅	遺存率	品質・形状・材質等	出土遺構	層位	回数	掲載番号	登録番号	文献	
1	669	笹塔婆	8.8	1.8	60	圭頭状, 両側縁各2カ所の切込み	スギ	21SD1	—	21	687	21RW72	文献1
2	670	笹塔婆	14.7	1.4	100	圭頭状, 切込み		21SD1	—	21	688	21RW329	文献1
3	671	笹塔婆	14.9	1.2	100	圭頭状, 左側縁1カ所, 右側縁2カ所の切込み	スギ	21SD1	—	21	689	21RW75	文献1
4	672	笹塔婆	20.8	1.5	100	圭頭状, 両側縁各2カ所の切込みある	スギ	21SD1	—	21	691	21RW73	文献1
5	673	笹塔婆	17.6	1.1	100	頭部は丸みを帯びた山形	スギ	21SD1	—	21	692	21RW74	文献1
6	674	笹塔婆	18.7	1.5	100	圭頭状	スギ	21SK55	埋土最上部	21	3517	21RW111	文献1



項目番号	資料番号	資料名	口径/長さ	器高/幅	遺存率	品質・形状・材質等	出土遺構	層位	次数	掲載番号	登録番号	文献	
7	675	笹塔婆	13.4	1.8	100	圭頭状	スギ	28SE4	21層	28	2349	28RW12	文献1
8	676	笹塔婆	22.4	1.2	100	圭頭状	スギ	28SE4	21層	28	2350	28RW44	文献1
9	677	笹塔婆	6.6	1.4	60	2片(未接合)		50SE3	3層	50	4012	4012	文献5

## 形代

26点

項目番号	資料番号	資料名	口径/長さ	器高/幅	遺存率	品質・形状・材質等	出土遺構	層位	次数	掲載番号	登録番号	文献	
1	678	視形	13.7	6.2	100	墨の痕跡が残る, 芯上	クリ	36SK8	3層	36	3959	36RW6	文献1
2	679	笹塔婆形	4.9	0.9	100	圭頭状, 小型品	スギ	21SD1	—	21	683	21RW78	文献1
3	680	笹塔婆形	4.5	0.6	90	圭頭状, 小型品, 左側縁は2ヵ所の切込み, 2片折損	スギ	21SD1	—	21	684	21RW12	文献1
4	681	笹塔婆形	6.2	0.7	60	圭頭状, 小型品, 左側縁は2ヵ所の切込み	スギ	21SD1	—	21	685	21RW13	文献1
5	682	笹塔婆形	8.0	1.0	95	圭頭状, 小型品	スギ	21SD1	—	21	686	21RW71	文献1
6	683	陽物形	7.1	3.0	100	立体	スギ	21SD1	—	21	693	23RW21	文献1
7	684	五輪塔形	40.8	5.5	80	両側縁一部欠	スギ	21SD1	—	21	695	23RW13	文献1
8	685	鎌形	15.9	3.9	90	基部先端を欠く	スギ	21SD1	—	23	698	23RW5	文献1
9	686	鎌形	5.4	2.7	60	基部欠失, 側縁は両面から面取り, 錆ない	スギ	21SD1	—	21	699	21RW42	文献1
10	687	陽物形	8.6	1.9	60	側面形, 断面は半円形		21SD1	—	23	700	23RW58	文献1
11	688	刀形	42.4	3.9	100	大型, 長い基部には鋭い2段の切込み	スギ	21SD1	—	23	703	23RW15	文献1
12	689	剣形	14.6	3.4	100	側縁は両面から面取り, 槍先状	スギ	21SD1	—	21	704	21RW84	文献1
13	690	人形	14.8	3.1	100	頭部左側縁一部欠	スギ	21SD1	—	21	707	21RW76	文献1
14	691	人形	18.3	3.3	100	側面形		21SD1	—	23	708	23RW7	文献1
15	692	人形	17.8	4.9	100	側面の人形カ	スギ	21SD1	—	23	709	23RW6	文献1
16	693	人形	29.8	14.4	100	大型	スギ	41SD2	—	41	1212	—	文献1
17	694	人形	16.6	(2.9)	80	側面形の人形カ	スギ	28SE4	21層	28	2351	—	文献1
18	695	砧形	16.5	$3.7 \times 3.0$	100	立体, 実用品カ	ヒノキ	41SD2	Bトレンチ	41	1129	41RW162	文献1
19	696	杵形	17.6	3.6	100	断面は円形	アスナロ	41SD2	Bトレンチ	41	1209	41RW97	文献1
20	697	砧形	12.8	2.9	100	断面は円形, 実用品カ	スギ	41SD2	Bトレンチ	41	1210	41RW98	文献1
21	698	陽物形	5.7	4.9	100		アスナロ	41SD2	Dトレンチ	41	1319	41RW8	文献1
22	699	へび形カ	7.7	2.8	100	立体的な造形	アスナロ	28SE5	4層	28	2398	28RW86	文献1
23	700	刀子形	14.9	2.0	98		アスナロ	28SE14	—	28	2556	28RW17	文献1
24	701	刀形	19.0	2.4	60	刀身半ばより茎にかけて欠失, 先端付近折れ	スギ	31SE2	埋土北半	31	2865	31RW25	文献1
25	702	刀形	36.8	3.2	98		スギ	36SE3	6層	36	3311	36RW9	文献1
26	703	刀形	29.0	3.5	95		ヒノキ	52SE8	10層	52	5089	5089	文献6

## 木偶

1点

項目番号	資料番号	資料名	口径/長さ	器高/幅	遺存率	品質・形状・材質等	出土遺構	層位	次数	掲載番号	登録番号	文献
1	704	木偶	6.5	1.7	90	烏帽子, 顔を墨描で表現	49SE1	BL混じり暗緑灰	49	476	49RW03	文献4

## 独楽

1点

項目番号	資料番号	資料名	口径/長さ	器高/幅	遺存率	品質・形状・材質等	出土遺構	層位	次数	掲載番号	登録番号	文献	
1	705	独楽	$6.9 \times (5.9)$	5.0	80		ケヤキ	41SD2	Bトレンチ	41	1208	41RW68	文献1

## 2 資料目録

## 毬

2点

項目番号	資料番号	資料名	口径/長さ	器高/幅	遺存率	品質・形状・材質等	出土遺構	層位	次数	掲載番号	登録番号	文献	
1	706	毬	3.9×4.2	4.9	100	球形	スギ	21SD1	—	21	694	21RW99	文献1
2	707	毬	2.8	3.2	100	扁平形	ケヤキ	41SD2	Bトレンチ	41	1260	41RW58	文献1

## 木とんぼ

2点

項目番号	資料番号	資料名	口径/長さ	器高/幅	遺存率	品質・形状・材質等	出土遺構	層位	次数	掲載番号	登録番号	文献	
1	708	木とんぼ	11.4	3.0	98	ほぼ中央に径0.3cmの孔	アスナロ	41SD2	Bトレンチ	41	1207	41RW169	文献1
2	709	木とんぼ	9.0	2.5	100	中央に2個の孔		52SE8	10層	52	5087	5087	文献6

## 飾具

41点

項目番号	資料番号	資料名	口径/長さ	器高/幅	遺存率	品質・形状・材質等	出土遺構	層位	次数	掲載番号	登録番号	文献	
1	710	飾具	8.4	3.1	100	鳥形	49SE1	B混じり暗緑灰	49	428	49RW32	文献4	
2	711	飾具	9.8	1.3	95	低平な三角形	49SE1	暗緑灰	49	431	49RW33	文献4	
3	712	飾具	10.9	1.7	100	葉状	スギ	21SD1	—	21	701	21RW79	文献1
4	713	飾具	10.1	1.2	100	先端部をわずかに欠失、葉状	スギ	21SD1	—	21	702	21RW80	文献1
5	714	飾具	16.9	1.3	100	方羽状	スギ	21SD1	—	21	705	21RW85	文献1
6	715	飾具	10.2	2.3	100	台形状、2片接合	スギ	21SD1	—	21	706	21RW191	文献1
7	716	飾具	11.2	5.4	90	右側縁の一部欠	スギ	21SD1	—	21	710	21RW257	文献1
8	717	飾具	7.2	1.6	100	左側縁2カ所に浅い切り込み、右側縁1カ所の切り込みは浅い	スギ	21SD1	—	21	737	21RW86	文献1
9	718	飾具	5.1	2.0	98	琴柱にやや似た形	スギ	21SD1	—	23	738	23RW19	文献1
10	719	飾具	5.6	2.3	100	葉状		21SD1	—	23	739	23RW53	文献1
11	720	飾具	12.4	7.4	95	木葉状の製品、基部をわずかに欠失	スギ	21SD1	—	21	744	21RW77	文献1
12	721	飾具	27.0	13.2	95	2片未接合、年輪年代1169年		21SD1	—	23	745	23RW9a・b	文献1
13	722	飾具	9.7	3.0	98	一部をわずかに欠失、魚に似た形	スギ	41SD2	Bトレンチ	41	1213	41RW3	文献1
14	723	飾具	(3.1)	(5.9)	60	木葉状	スギ	41SD2	—	41	1215	—	文献1
15	724	飾具	3.2	8.3	100	木葉状、透穴あり	スギ	41SD2	Bトレンチ	41	1216	41RW23	文献1
16	725	飾具	10.9	5.9	100	草花形	スギ	41SD2	Bトレンチ	41	1217	41RW5	文献1
17	726	飾具	6.6	2.4	100	草花形カ	スギ	41SD2	Bトレンチ	41	1218	41RW4	文献1
18	727	飾具	(4.7)	(1.4)	80	草花形カ	スギ	41SD2	—	41	1219	—	文献1
19	728	飾具	7.0	1.7	100	琴柱に似た形状	スギ	41SD2	Bトレンチ	41	1220	41RW15	文献1
20	729	飾具	11.7	5.1	100	鳥形カ	スギ	41SD2	Bトレンチ	41	1221	41RW19	文献1
21	730	飾具	3.4	4.6	100	鳥帽子状	スギ	41SD2	Bトレンチ	41	1222	41RW16	文献1
22	731	飾具	8.8	2.0	100	雲形	スギ	41SD2	Bトレンチ	41	1224	41RW13	文献1
23	732	飾具	7.8	1.3	100	雲形	スギ	41SD2	Bトレンチ	41	1226	41RW	文献1
24	733	飾具	6.6	1.0	100	雲形	スギ	41SD2	Bトレンチ	41	1228	41RW33	文献1
25	734	飾具	7.4	1.3	100	雲形	スギ	41SD2	Bトレンチ	41	1229	41RW167	文献1
26	735	飾具	7.9	2.3	100	菱形	スギ	41SD2	Bトレンチ	41	1232	41RW82	文献1
27	736	飾具	16.0	3.8	80	2片折損	スギ	41SD2	Bトレンチ	41	1233	41RW26	文献1
28	737	飾具	7.9	1.4	98	左端ごくわずかに欠失	スギ	41SD2	Bトレンチ	41	1236	41RW43	文献1

項目番号	資料番号	資料名	口径/長さ	器高/幅	遺存率	品質・形状・材質等	出土遺構	層位	次数	掲載番号	登録番号	文献	
29	738	飾具	9.0	1.8	100	木葉形	スギ	41SD2	Bトレンチ	41	1237	—	文献1
30	739	飾具	6.8	3.5	100	鍵形	スギ	41SD2	Bトレンチ	41	1238	41RW78	文献1
31	740	飾具	4.9	2.9	98	菱形, 細刻線あり	スギ	41SD2	Bトレンチ	41	1239	—	文献1
32	741	飾具	3.9	2.3	100	台形状	スギ	41SD2	Bトレンチ	41	1240	—	文献1
33	742	飾具	5.4	2.9	100	楕円状, 切込あり左側縁欠失	スギ	41SD2	Bトレンチ	41	1241	41RW83	文献1
34	743	飾具	19.5	3.6	90	山形, 一部欠	スギ	41SD2	Bトレンチ	41	1242	41RW70	文献1
35	744	飾具	18.5	3.5	90	雲形カ, 折敷から転用カ	スギ	41SD2	Bトレンチ	41	1243	41RW152	文献1
36	745	飾具	15.4	3.4	90	雲形カ	スギ	41SD2	Bトレンチ	41	1244	41RW27	文献1
37	746	飾具	14.8	4.4	100	雲形カ	スギ	41SD2	Bトレンチ	41	1245	41RW49	文献1
38	747	飾具	7.9	3.2	100	矢印形を呈する	スギ	21SE3	埋土	21	1890	—	文献1
39	748	飾具	15.2	6.9	98	鳥形	アスナロ	28SE4	21層	28	2343	28RW5	文献1
40	749	飾具	5.1× 5.2	0.4	98	4花卉の花形	スギ	21SD2	—	21	5015	21RW81	文献1
41	750	飾具	27.9	7.3	98	船形カ		52SE8	10層	52	5090	5090	文献6

## 蓮実形

1点

項目番号	資料番号	資料名	口径/長さ	器高/幅	遺存率	品質・形状・材質等	出土遺構	層位	次数	掲載番号	登録番号	文献	
1	751	蓮実形	8.6	8.3	100	常花の一部カ	ケヤキ	41SD2	Bトレンチ	41	1257	41RW53	文献1

## 蜜柑玉形

1点

項目番号	資料番号	資料名	口径/長さ	器高/幅	遺存率	品質・形状・材質等	出土遺構	層位	次数	掲載番号	登録番号	文献	
1	752	蜜柑玉形	4.8× 4.3	3.0	50	朱漆, 常花の一部カ	スイカズラ属	21SD1	—	21	782	21RL1	文献1

## 鋸歯状

5点

項目番号	資料番号	資料名	口径/長さ	器高/幅	遺存率	品質・形状・材質等	出土遺構	層位	次数	掲載番号	登録番号	文献	
1	753	鋸歯状木製品	17.7	5.8	85	一部欠, 馬櫛カ	コナラ属コナラ節	21SD1	—	21	561	21RW3	文献1
2	754	鋸歯状木製品	6.1	1.4	100	完形	アスナロ	21SD1	—	21	748	—	文献1
3	755	鋸歯状木製品	(9.3)	2.0	70	両端欠失	スギ	21SD1	—	21	749	—	文献1
4	756	鋸歯状木製品	14.5	4.1	95	上辺左半分欠失, 灰ならシカ	アスナロ	28SE16	3層	28	2747	28RW129	文献1
5	757	鋸歯状木製品	46.1	2.4	90	上端部欠, 2片接合		50SE3	3層	50	4010	4010	文献5

## 付札状

7点

項目番号	資料番号	資料名	口径/長さ	器高/幅	遺存率	品質・形状・材質等	出土遺構	層位	次数	掲載番号	登録番号	文献	
1	758	付札状木製品	32.0	3.3	100	大型, 一端に両側内から切込みを入れ, 方形の頭部を作る	スギ	21SD1	—	23	696	23RW12	文献1
2	759	付札状木製品	8.5	2.2	100	両側縁から切込み		21SD1	—	23	697	28RW65	文献1
3	760	付札状木製品	7.4	1.5	100	両側縁から切込み	スギ	21SE2	埋土下部	21	1639	21RW6	文献1
4	761	付札状木製品	7.4	1.6	90	右側縁を一部欠		21SE2	埋土下部	21	1640	21RW7	文献1
5	762	付札状木製品	7.0	1.5	100	完形	スギ	21SE2	埋土下部	21	1641	21RW8	文献1
6	763	付札状木製品	7.1	1.6	98	側縁一部剥離	スギ	21SE2	埋土下部	21	1642	21RW10	文献1
7	764	付札状木製品	7.6	1.3	60	右側縁一部欠	スギ	21SE2	埋土下部	21	1643	21RW9	文献1



## 2 資料目録

## 井戸枠

4点

項目番号	資料番号	資料名	口径/長さ	器高/幅	遺存率	品質・形状・材質等	出土遺構	層位	次数	掲載番号	登録番号	文献	
1	765	井戸枠	70.6	9.3	100	一端に出柄	スギ	41SE1	3層	41	3332	41RW193	文献1
2	766	井戸枠	132.0	12.0	100	柄穴2ヵ所	アスナロ	41SE1	3層	41	3333	41RW190	文献1
3	767	井戸枠	127.2	11.7	100	柄穴2ヵ所	アスナロ	41SE1	3層	41	3334	41RW191	文献1
4	768	井戸枠	132.0	12.5	100	柄穴2ヵ所, 3片未接合	アスナロ	41SE1	3層	41	3335	41RW192	文献1

## 建築部材

39点

項目番号	資料番号	資料名	口径/長さ	器高/幅	遺存率	品質・形状・材質等	出土遺構	層位	次数	掲載番号	登録番号	文献	
1	769	橋脚残欠	38.5	38.5	30	円柱状	23SK17	—	23	1343	—	文献1	
2	770	破風板	175.8	12.6	100	湾曲, 亀裂あり, 左右に釘穴	スギ	31SE2	9層	31	2862	31RW3	文献1
3	771	柱材	86.5	23.4	98	中央に欠込(相欠き)あり	ケヤキ	31SE2	9層	31	2895	—	文献1
4	772	柱材	144.0	31.0	98	中央に雑な加工痕, 柱材の転用か	クリ	31SE2	9層	31	2896	31RW125	文献1
5	773	格子状	34.8	15.7	100	紡織具の一部か, キの字形	スギ	31SE8	—	31	3291	31RW11	文献1
6	774	格子	14.1	1.2	40	出ほぞ, 相欠き仕口, 部材7・8と組合う	31SE7	5層	31	3259b	31RW4	文献1	
7	775	格子	9.8	1.2	40	相欠き仕口, 猿頬面, 部材6・8と組合う	31SE7	5層	31	3259c	31RW4	文献1	
8	776	格子	8.3	1.3	20	相欠き仕口, 猿頬面, 一部炭化, 部材6・7と組合う	31SE7	5層	31	3259d	31RW4	文献1	
9	777	格子	8.4	1.2	20	相欠き仕口, 猿頬面	31SE7	5層	31	3259e	31RW4	文献1	
10	778	格子	6.8	1.2	20	相欠き仕口, 猿頬面	31SE7	5層	31	3259f	31RW4	文献1	
11	779	格子	6.8	1.3	20	相欠き仕口, 猿頬面	31SE7	5層	31	3259g	31RW4	文献1	
12	780	格子	5.3	1.8	10	相欠き仕口, 猿頬面	31SE7	5層	31	3259i	31RW4	文献1	
13	781	格子	6.4	1.6	5	相欠き仕口, 猿頬面	31SE7	5層	31	3259h	31RW4	文献1	
14	782	格子	6.4	1.9	5	相欠き仕口, 猿頬面	31SE7	5層	31	3259j	31RW4	文献1	
15	783	板材	149.2	13.5	100	屋根材カ	スギ	31SE2	9層	31	2877	—	文献1
16	784	板材	148.5	13.8	100	屋根材カ	スギ	31SE2	9層	31	2878	—	文献1
17	785	板材	139.5	17.1	100	屋根材カ	スギ	31SE2	9層	31	2879	31RW39	文献1
18	786	板材	148.8	14.4	100	屋根材カ	スギ	31SE2	9層	31	2881	31RW44	文献1
19	787	角材	120.9	42.0	100	2片に折損(未接合)	スギ	31SE6	7層	31	2998	—	文献1
20	788	加工材	(12.3)	2.9	—	一端に相欠き仕口	21SD1	—	21	720	—	文献1	
21	789	加工材	(10.4)	1.2	—	両端に相欠き仕口, 釘孔1	21SD1	—	21	723	—	文献1	
22	790	加工材	21.7	3.1	100	1側面に木釘6ヵ所	スギ	21SD1	—	23	724	23RW44	文献1
23	791	加工材	21.6	6.2	40	2側面に木釘7ヵ所	スギ	21SD1	—	23	725	23RW183	文献1
24	792	加工材	22.2	5.1	100	1側面に木釘4ヵ所	スギ	21SD1	—	23	726	23RW154	文献1
25	793	加工材	13.3	2.8	40	釘穴あり	スギ	21SD1	—	21	729	23RW228	文献1
26	794	加工材	18.4	2.5	90	中央に切り込みあり	スギ	28SE16	3層	28	2755	28RW151	文献1
27	795	加工材	58.4	4.8	100	蛙股状の材, 部材28~31と共伴	スギ	31SE1	2S層	31	2817	31RW46	文献1
28	796	板材	85.0	13.4	100	両端に切り込みあり, 部材27・29~31と共伴	スギ	31SE1	2S層	31	2818	31RW49	文献1
29	797	板材	80.4	15.4	100	両端に切り込みあり, 部材27~28・30~31と共伴	スギ	31SE1	2S層	31	2819	31RW48	文献1
30	798	板材	80.6	14.8	100	両端に切り込みあり, 刃物痕あり, 部材27~29, 31と共伴	スギ	31SE1	2S層	31	2820	31RW	文献1

項目番号	資料番号	資料名	口径/長さ	器高/幅	遺存率	品質・形状・材質等	出土遺構	層位	次数	掲載番号	登録番号	文献	
31	799	加工材	55.6	5.0	100	蛙股状の材, 漆付着, 部材27~30と共伴	スギ	31SE1	2S層	31	2821	31RW	文献1
32	800	加工材	14.7	2.7	60	黒漆, 相欠き仕口	スギ	31SE7	北半5層	31	3265	31RL4	文献1
33	801	加工材	35.0	20.0	98	懸魚カ	クリ	52SE8	9層下部	52	5086	—	文献6
34	802	部材	30.0	5.0	98	柱状の部材, 両端にほぞ, 小片分離	モクレン属	52SE8	9層	52	5091	—	文献6
35	803	部材	13.6	1.8	100	断面が円形の出柄, 円孔1	スギ	28SE5	4層	28	2401	28RW175	文献1
36	804	角材	33.0	2.6	100	釘跡あり		55SK6	18層	55	4016	55RW61	文献7
37	805	板材	66.9	12.1	100	屋根材カ		55SK29	2層	55	4051	55RW109	文献7
38	806	板材	67.5	6.2	100	屋根材カ		55SK29	2層	55	4052	55RW110	文献7
39	807	板材	22.5	5.5	100	木釘跡4カ所, 中央に切り込みあり, 表裏面炭化	アスナロ	56SD39	14・15層	56	4103	4103	文献8

## 不明木製品

4点

項目番号	資料番号	資料名	口径/長さ	器高/幅	遺存率	品質・形状・材質等	出土遺構	層位	次数	掲載番号	登録番号	文献	
1	808	不明木製品	36.9	3.0	98	紡織具カ, 2片折損(未接合)		50SE3	3層	50	4011	4011	文献5
2	809	不明木製品	9.4	8.7	100	7角形状, 木釘跡あり		55SE1	18層	55	4005	55RW67	文献7
3	810	不明木製品	17.8	3.4	90	三日月状, 中央に切り込みあり		55SK29	埋土	55	4070	55RW15	文献7
4	811	不明木製品	20.0	21.0	98	炭化部分あり		52SE8	10層	52	5088	5088	文献6

## (3) 木 簡

38点

## 木 簡

24点

項目番号	資料番号	資料名	口径/長さ	器高/幅	遺存率	品質・形状・材質等	出土遺構	層位	次数	掲載番号	登録番号	文献	
1	812	木簡	12.1	2.4	20	墨書「□□□二十カ」, 2片接合, アクリルケース入り		31SK80	4層	31	3900	31RW34	文献1
2	813	木簡	16.7	2.2	20	墨書(草書状), 一部炭化, アクリルケース入り		28SE12	南半埋土	28	2525	28RW159	文献1
3	814	木簡	17.7	1.7	20	墨書(草書状), アクリルケース入り		28SE2	6層	28	2077	28RW81	文献1
4	815	木簡	21.1	6.5	40	墨書, 二行の漢字文, 折敷片カ, アクリルケース入り	スギ	31SK80	4層	31	3901	31RW10	文献1
5	816	木簡	29.0	3.1	20	墨書(草書状), 折敷片カ, 2片接合, アクリルケース入り		28SE2	6層	28	2074	28RW78	文献1
6	817	木簡	4.5	2.4	100	墨書(楷書風), 削屑, 「四段入…」, アクリルケース入り		28SE4	21層	28	2344	28RW173a	文献1
7	818	木簡	4.7	2.5	100	墨書(楷書風), 削屑, 「□四十…」, アクリルケース入り		28SE4	21層	28	2345	28RW173b	文献1
8	819	木簡	3.2	1.6	100	削り屑, アクリルケース入り		28SE4	21層	28	2346	28RW173c	文献1
9	820	木簡	11.4	1.7	100	削り屑, 「月…」, アクリルケース入り		28SE11	15層	28	2506	28RW174	文献1
10	821	木簡	10.5	1.5	100	削り屑, 「口 上カ」, アクリルケース入り		28SE16	5層	28	2744	28RW155	文献1
11	822	木簡	7.7	2.2	30	両面に墨書(草書状), 「ならカ」, 「よ四十文カ」	スギ	21SD1	—	21	742	21RW91	文献1
12	823	木簡	17.0	1.1	40	両面に墨書, 2片接合, 「正守カ薬カ」, (裏面)「□□(梵字シリーカ)」	スギ	21SD1	—	21	743	21RW87	文献1
13	824	木簡	11.6	2.6	30	墨書, 「如」	スギ	21SE2	埋土	21	1659	21RW88	文献1
14	825	木簡	5.3	1.5	40	墨書(両面), 「如□カ」, 「南無カ」, 2片接合	スギ	21SE2	埋土	21	1662	21RW89	文献1
15	826	木簡	15.3	2.0	20	墨書(草書状)		28SE2	6層	28	2078	28RW82	文献1
16	827	木簡	10.3	1.8	20	墨書(楷書風), 判読不能, 一端には切欠きが入る		31SE7	5層	31	3263	31RW18	文献1
17	828	木簡	26.4	1.4	10	墨書(絵画風), 両面文様墨痕	スギ	36SK8	3層	36	3965	36RW1	文献1
18	829	木簡	26.7	2.9	98	墨書(草書風), 削屑, 「タウチス□□□ワラト」	スギ	41SK7	10層	41	3999	41RW50	文献1

## 2 資料目録

項目番号	資料番号	資料名	口径/長さ	器高/幅	遺存率	品質・形状・材質等	出土遺構	層位	回数	掲載番号	登録番号	文献
19	830	木簡	4.0	1.5	100	墨書(草書風), 削屑, 「少カ」	50SE3	3層	50	4044	4044	文献5
20	831	木簡	10.0	2.0	40	墨書(仮名・片仮名), 4片接合, かな□□あかをにさりて まいらす●(黒丸)はかりそよ	52SE8	9層~9層下部	52	5002	5002	文献6
21	832	木簡	11.4	3.6	50	墨画(草花カ), 顔面文様	52SE8	9層下部	52	5003	5003	文献6
22	833	木簡	12.2	3.0	40	刻書, 「一ナハ一人」, 「七 人め廿二人」	52SE8	10層	52	5005	5005	文献6
23	834	木簡	8.3	2.8	98	墨書「花之色良カ藏カ」	49SE1	—	49	475	49RW02	文献4
24	835	木簡	8.8	2.2	100	墨書(草書風), 削屑, 「ひをりと(飛遠里登)カ」	55SE1	19層	55	4007	55RW45	文献7

## 呪符 3点

項目番号	資料番号	資料名	口径/長さ	器高/幅	遺存率	品質・形状・材質等	出土遺構	層位	回数	掲載番号	登録番号	文献
1	836	呪符	17.6	1.7	98	圭頭状, 墨書「天 (符籙)急々如律」, 「☆ 惣鬼鬼」	28SE16	3層	28	2742	28RW123	文献1
2	837	呪符	18.3	1.9	100	圭頭状, 墨書「天 (符籙)急々如律令惣鬼鬼」, 「急々如律令」	28SE16	3層	28	2743	28RW124	文献1
3	838	呪符	17.9	2.5	100	圭頭状, 墨書「鬼鬼鬼 物如急々律令」	スギ 41SE4	9層	41	3347	41RW6	文献1

## 笹塔婆 3点

項目番号	資料番号	資料名	口径/長さ	器高/幅	遺存率	品質・形状・材質等	出土遺構	層位	回数	掲載番号	登録番号	文献
1	839	笹塔婆	15.4	1.9	100	圭頭状, 両側縁切込み2, 「南无□□□」5文字の針書	21SD1	—	23	690	23RW35	文献1
2	840	笹塔婆	19.8	2.7	100	圭頭状, 針書「南无阿□」	スギ 28SE2	6層	28	2079	28RW71	文献1
3	841	笹塔婆	11.8	2.6	60	圭頭状, 墨書「南无大般若□」	スギ 41SD2	Bトレンチ	41	1211	—	文献1

## 折敷 6点

項目番号	資料番号	資料名	口径/長さ	器高/幅	遺存率	品質・形状・材質等	出土遺構	層位	回数	掲載番号	登録番号	文献
1	842	折敷	39.8	22.0	100	墨画(寝殿造風建物), 年輪年代1101年	スギ 28SE2	6層	28	2080	28RW1	文献1
2	843	折敷	31.0	20.1	95	墨書(両面), 習書, 4片未接合, 年輪年代1141年, あうことあれ山かなありしくもまく□さとのうを (裏面) よくはた さを あけ はなの まとやま もの まりら かやとる おなちゆりね なすは まさすれば なのはようは□ ふりて よりは	スギ 28SE2	6層	28	2081	28RW2	文献1
3	844	折敷	30.1	22.6	100	墨書(両面), 年輪年代1138年, 人々給絹日記 一ヒトエ 石川三郎殿 赤根□カサネ 大夫小大夫殿痕大目録□□ 石川太郎殿 紺大目録 カサネタリ 信寿太郎殿 赤根染青 □□ 綫 カサネタリ 小次郎殿 赤根染白 カリキヌハカマ カサネタリ 四郎□郎殿 赤根染白 カリキヌ □サネタリ 桶藤□ 赤根染白 アヲハカマ 桶□ 赤根染ウヘー シタキハ大□□ カリキヌハカマ 瀬川次郎 赤根染綫一 カリキヌハカマ 海道四郎殿 赤根染綫一 水干袴 石崎次郎殿 赤根染綫一 (裏面) 「六疋 中上 一五疋 一五疋」 五尺十[十]四疋 四尺八寸十六疋 四尺三寸六疋 四尺七寸十疋 巳上四十六疋入物一合 六疋 四尺 □□ 四尺 中 十疋 五尺一疋 四尺八寸十疋 四尺二疋 下四尺八寸五丈三切 六丈一切 四尺一疋 四尺八寸九疋	スギ 28SE16	3層	28	2772	28RW126	文献1



項目番号	資料番号	資料名	口径/長さ	器高/幅	遺存率	品質・形状・材質等	出土遺構	層位	次数	掲載番号	登録番号	文献	
4	845	折敷	29.4	22.6	100	墨書(両面), 年輪年代1158, まよほしまし きおりもてかた ゆはせまし きぬよらし よしならものは□□□□ なしあまぬなる しわり とりらむか  (裏面) しばしよら すは とのわ おもくとわ しはしてよら すは	スギ	28SE16	3層	28	2774	28RW127	文献1
5	846	折敷	29.0	18.5	95	墨書 タ>ラ タ>ミ タ>チ タ>ル タ>井 タ>キ タ>ミ サ>ラ サ>コ サ>ケ サ>ユ サ>メ サ>メ サ>ユ サ>キ タ>メ ク>ク □>オ □>シ ク>リ ク>ク □>ツ □>ク ク>ク □>ス □>リ □>ナ □>ス カ>ミ ス>ケ ス>キ キ>コ □>マ □>カ □>カ □>シ □>ノ □>ク □>ソ □>ミ □>ツ □>ラ □>ツ □>リ コ>ミ キ>ス □>ナ □>ハ □>ハ □>チ □>メ □>メ □>キ キ>ヌ □>ナ □>メ □>キ □>シ □> ワ>ノ □>メ □>メ □>タ □>ミ □>ヤ □>ケ □>ナ □>ラ コ>ロ □>コ □>ス □>キ □>ヒ □>キ □>ウ □>レ □>ヘ □>チ □>	スギ	28SE16	5層	28	2773	28RW125	文献1
6	847	折敷	29.2	6.6	80	墨書(かな草書) みちのをくに泉 みたりしひら清泉 あはれば白□ 篝かひのう		50SE3	3層	50	4050	4050	文献5

## 将棋駒

2点

項目番号	資料番号	資料名	口径/長さ	器高/幅	遺存率	品質・形状・材質等	出土遺構	層位	次数	掲載番号	登録番号	文献	
1	848	将棋駒	2.9	2.2	95	表面「歩兵」・裏面「と」	カヤ	23SG1	CV区	28	1533	28RW3	文献1
2	849	将棋駒	2.9	2.2	100	表面墨書判読不能	カヤ	23SG1	CV区	28	1534	—	文献1

## (4) 漆製品

19点

## 椀

10点

項目番号	資料番号	資料名	口径/長さ	器高/幅	遺存率	品質・形状・材質等	出土遺構	層位	次数	掲載番号	登録番号	文献	
1	850	椀	17.3×16.2	7.4	95	黒漆	ケヤキ	21SE1	埋土下部	21	1584	21RL14	文献1
2	851	椀	16.0	4.9	90	漆剥落		21SD1	—	23	624	23RL4	文献1
3	852	椀	15.1	5.6	95	黒漆		21SD1	—	23	625	23RL2	文献1
4	853	椀	15.7	5.1	70	黒漆	ケヤキ	21SD1	—	23	630	23RL1	文献1
5	854	椀	16.0	7.1	95	黒漆, 口縁一部欠		31SE1	2層	31	2816	31RL1	文献1
6	855	椀	19.2	7.2	20	黒漆, 2破片未接合	ケヤキ	41SD2	Bトレンチ	41	1177	41RL11	文献1
7	856	椀	16.8	5.7	85	黒漆	ケヤキ	41SD2	Bトレンチ	41	1178	41RL2	文献1
8	857	椀	17.0	5.9	95	黒漆	ケヤキ	41SD2	Dトレンチ	41	1321	41RL1	文献1
9	858	椀	14.0	6.0	70	黒漆, 口縁一部欠, 2片接合	ケヤキ	52SE8	9層	52	5007	5007	文献6
10	859	椀	15.2	7.4	60	片口または輪花, (残片6)		55SE1	19層	55	4001	55RW78	文献7

## 皿

5点

項目番号	資料番号	資料名	口径/長さ	器高/幅	遺存率	品質・形状・材質等	出土遺構	層位	次数	掲載番号	登録番号	文献	
1	860	皿	8.8	1.7	90	高台	ケヤキ	21SD1	—	23	623	23RL16	文献1
2	861	皿	10.4	2.9	90	黒漆, 口縁一部欠	ケヤキ	21SE2	埋土下部	21	1663	21RL2	文献1
3	862	皿	10.4	3.1	60	黒漆	ケヤキ	21SE2	埋土下部	21	1665	21RL20	文献1
4	863	皿	10.5	2.5	85	黒漆	ケヤキ	41SD2	Bトレンチ	41	1179	41RL6	文献1
5	864	皿	10.2	2.2	80	内面朱漆の上に黒漆, 外面は黒漆	ケヤキ	41SD2	Bトレンチ	41	1180	41RL3	文献1

2 資料目録

蓋 2点

項目番号	資料番号	資料名	口径/長さ	器高/幅	遺存率	品質・形状・材質等	出土遺構	層位	次数	掲載番号	登録番号	文献
1	865	蓋残欠	5.8	4.0	30	両面黒漆に朱漆で文様 ケヤキ	21SD1	—	23	638	23RW31	文献1
2	866	蓋残欠	14.2	6.3	50	黒漆, 口縁部欠損 スギ	21SD1	—	23	639	23RW34	文献1

箱 2点

項目番号	資料番号	資料名	口径/長さ	器高/幅	遺存率	品質・形状・材質等	出土遺構	層位	次数	掲載番号	登録番号	文献
1	867	箱残欠	8.1	1.8	10	黒漆の上に朱漆が点状に残る アスナロ	21SD1	—	23	637	23RL32	文献1
2	868	箱状木製品	31.1	5.9	95	黒漆, 底面両端に布付着	50SE3	3層	50	4009	4009	文献5

(5) 石製品 32点

石鍋残欠 3点

項目番号	資料番号	資料名	口径/長さ	器高/幅	遺存率	品質・形状・材質等	出土遺構	層位	次数	掲載番号	登録番号	文献
1	869	石鍋残欠	(5.7)	(3.2)	—	口縁部片, 縦耳あり 滑石	97-92-PP5	—	23	1360	23RQa4	文献1
2	870	石鍋残欠	(3.3)	(7.9)	—	口縁部片 滑石	97-94	I層	23	4838	23RQa6	文献1
3	871	石鍋残欠	(7.2)	(5.0)	—	口縁部片, 外面煤付着 滑石	77-66	I層	28	4839	28RQa8	文献1

硯 3点

項目番号	資料番号	資料名	口径/長さ	器高/幅	遺存率	品質・形状・材質等	出土遺構	層位	次数	掲載番号	登録番号	文献
1	872	硯残欠	4.0	3.7	50	硯尻残 粘板岩	21SD1	—	23	808	23RQa1	文献1
2	873	硯残欠	7.4	10.2	30	3側縁残 粘板岩	21SD1	—	23	809	23RQa10	文献1
3	874	硯残欠	8.6	4.7	90	両面敲打痕・削り痕あり 粘板岩	31SK42	2層	31	3857	31RQa6	文献1

砥石 8点

項目番号	資料番号	資料名	口径/長さ	器高/幅	遺存率	品質・形状・材質等	出土遺構	層位	次数	掲載番号	登録番号	文献
1	875	砥石	13.6	6.2	100	側面2面使用 粘板岩	21SD1	最下部	21	818	21RQa5	文献1
2	876	砥石	6.4	4.0	100	4面使用 デイサイト	21SD1	—	23	810	23RQa11	文献1
3	877	砥石	7.4	4.8	100	4面使用, 白色の石材 凝灰岩カ	21SD1	—	23	813	23RQa15	文献1
4	878	砥石	8.9	6.3	100	1面使用, 緑色の石材 粘板岩カ	21SD1	—	23	814	23RQa6	文献1
5	879	砥石	7.2	8.5	100	扁平, 3面使用 砂岩カ	21SD1	—	23	815	23RQa23	文献1
6	880	砥石	10.5	6.1	100	1面と1側面使用 粘板岩	21SE2	下部	21	1673	21RQa36	文献1
7	881	砥石	5.4	4.0	100	鶴の絵(刻画) 凝灰岩	49SX10	赤褐色土	49	485	49RQa001	文献4
8	882	砥石	10.8	6.2	100	温石転用か 砂岩	87-72	Ⅲb層	49	487	49RQa008	文献4

温石 2点

項目番号	資料番号	資料名	口径/長さ	器高/幅	遺存率	品質・形状・材質等	出土遺構	層位	次数	掲載番号	登録番号	文献
1	883	温石	12.7	9.5	90	滑石製, 箱1とセット, 円孔1 滑石	21SK78	底面直上	21	3539b	21RQa3	文献1
2	884	温石	7.9	7.5	95	滑石製石鍋転用, 円孔1 滑石	21SK43	中部	21	3434	21RQa1	文献1

石帯 1点

項目番号	資料番号	資料名	口径/長さ	器高/幅	遺存率	品質・形状・材質等	出土遺構	層位	次数	掲載番号	登録番号	文献
1	885	石帯残欠	4.0	3.1	95	黒色	21SE2	最下部	21	1672	21RQa2	文献1

## 碁石 8点

項目番号	資料番号	資料名	口径/長さ	器高/幅	遺存率	品質・形状・材質等	出土遺構	層位	次数	掲載番号	登録番号	文献
1	886	碁石	1.5	厚0.7	100	黒石 粘板岩	23SG1	DV区	23	1536	—	文献1
2	887	碁石	1.8	厚0.7	100	黒石 粘板岩	23SG1	DV区	23	1537	—	文献1
3	888	碁石	2.3	厚1.1	95	黒石 粘板岩	28SE16	5層	28	2740	—	文献1
4	889	碁石	2.4	厚0.9	95	白石 玉随	28SE4	下部	28	2376	—	文献1
5	890	碁石	1.9	厚0.7	100	黒石 粘板岩	31SK74	南半埋土	31	3883	—	文献1
6	891	碁石	2.5× 2.6	厚1.1	100	黒石	56SK26	—	56	5006	5006	文献8
7	892	碁石	2.8× 3.3	厚1.1	100	白石	57SE1	—	57	5005	5005	文献9
8	893	碁石	2.0× 1.7	厚0.8	100	黒石	遺構外	—	49	482	49RQa004	文献4

## 石製円板 2点

項目番号	資料番号	資料名	口径/長さ	器高/幅	遺存率	品質・形状・材質等	出土遺構	層位	次数	掲載番号	登録番号	文献
1	894	石製円板	4.5× 4.1	1.0	100	側縁打欠き 輝石安山岩	21SD1	—	23	805	23RQa2	文献1
2	895	石製円板	5.5	0.9	100	側縁打欠き 砂岩	21SD1	—	23	806	21RQa39	文献1

## 琥珀原石 4点

項目番号	資料番号	資料名	口径/長さ	器高/幅	遺存率	品質・形状・材質等	出土遺構	層位	次数	掲載番号	登録番号	文献
1	896	琥珀原石	4.5	5.8	100	表皮が部分的に残る	琥珀 31SE6	—	31	2994	31RY8	文献1
2	897	琥珀原石	4.0	4.1	100	表皮が部分的に残る	琥珀 31SE6	—	31	写図23 0-②	31RY10	文献1
3	898	琥珀原石	3.8	2.7	100	表皮が部分的に残る	琥珀 41SD2	—	41	写図23 0-③	41RY6	文献1
4	899	琥珀原石	2.9	2.1	100	破片多数, シャーレに納入	琥珀 83-73-M 1	—	31	写図23 0-④	31RY11	文献1

## 金鉱石 1点

項目番号	資料番号	資料名	口径/長さ	器高/幅	遺存率	品質・形状・材質等	出土遺構	層位	次数	掲載番号	登録番号	文献
1	900	金鉱石	2.1	3.5	100	原材料カ	石英 28SE15	埋土上部	28	2693	28RM3	文献1

## (6) 金属製品 39点

## 銅印 1点

項目番号	資料番号	資料名	口径/長さ	器高/幅	遺存率	品質・形状・材質等	出土遺構	層位	次数	掲載番号	登録番号	文献
1	901	銅印	4.7× 4.7	3.7	100	銅製, 「磐前村印」	銅 50SE3	3層	50	5013	5013	文献5

## 銅鏡 2点

項目番号	資料番号	資料名	口径/長さ	器高/幅	遺存率	品質・形状・材質等	出土遺構	層位	次数	掲載番号	登録番号	文献
1	902	八稜鏡残欠	3.7	縁高 2.4	10	鏡縁の残欠, 唐草文	銅 28SE9	北半 灰色土	28	2481	28RM6	文献1
2	903	松鶴鏡	11.5	縁高 0.8	100	完形	銅 31SE2	底部直上 11層	31	2902	31RM1	文献1

## 銅銭 3点

項目番号	資料番号	資料名	口径/長さ	器高/幅	遺存率	品質・形状・材質等	出土遺構	層位	次数	掲載番号	登録番号	文献
1	904	政和通寶	2.4	1.5	100	北宋銭, 初鑄1111年, 分楷	銅 21SD1	上部暗褐色土	23	835	23RM76	文献1
2	905	開元通寶	2.3	1.5	90	唐銭, 初鑄621年	銅 31SE9	埋土下部	31	3295	31RM85	文献1
3	906	至道元寶	2.4	1.5	100	北宋銭, 初鑄995年, 草書	銅 41SD2	Aトレンチ 16層	41	1339	41RM13	文献1



## 2 資料目録

## 馬具残欠

2点

項目番号	資料番号	資料名	口径/長さ	器高/幅	遺存率	品質・形状・材質等	出土遺構	層位	次数	掲載番号	登録番号	文献
1	907	鉄轡残欠	16.8	9	80	立間・鏡・引手・遊金・喰が残る, 2片未接合	鉄 28SE11	15層	28	2505a	28RM7	文献1
2	908	鉄杏葉残欠	15.4	10.6	70	3片未接合	鉄 28SE11	15層	28	2505b	28RM7	文献1

## 鉄小札

3点

項目番号	資料番号	資料名	口径/長さ	器高/幅	遺存率	品質・形状・材質等	出土遺構	層位	次数	掲載番号	登録番号	文献
1	909	鉄小札	8.5×4.3	0.2	90	2行7孔の威孔	鉄 52SK24	6層	52	6026	6026	文献6
2	910	鉄小札	7.9×4.2	0.2	90	2行7孔の威孔	鉄 52SK24	6層	52	6027	6027	文献6
3	911	鉄小札	8.6×4.2	0.2	80	4片に分離	鉄 52SK24	6層	52	6028	6028	文献6

## 鉄鍋

1点

項目番号	資料番号	資料名	口径/長さ	器高/幅	遺存率	品質・形状・材質等	出土遺構	層位	次数	掲載番号	登録番号	文献
1	912	内耳鉄鍋	33.6	16.9	95	縦2耳式, 湯口丸型	鉄 21SD1	底面	23	822	23RM52	文献1

## 鉄鑿

1点

項目番号	資料番号	資料名	口径/長さ	器高/幅	遺存率	品質・形状・材質等	出土遺構	層位	次数	掲載番号	登録番号	文献
1	913	鉄鑿	25.2	3.3	90	袋鑿, 柄も残存, 環状金具付	鉄 28SK14	底面	28	3718	28RM4	文献1

## 鉄斧

2点

項目番号	資料番号	資料名	口径/長さ	器高/幅	遺存率	品質・形状・材質等	出土遺構	層位	次数	掲載番号	登録番号	文献
1	914	鉄斧	14.8	刃部5.5	70	上半は袋状部欠	鉄 21SD1	中部	23	826	23RM47	文献1
2	915	手斧	10.5	5.9	100	鉄先のみ	鉄 41SK7	埋土最下部12層	41	4001	41RM1	文献1

## 鉄金槌

1点

項目番号	資料番号	資料名	口径/長さ	器高/幅	遺存率	品質・形状・材質等	出土遺構	層位	次数	掲載番号	登録番号	文献
1	916	鉄金槌	13.9	3.4	100	槌部のみ	鉄 28SK14	底面	28	3717	28RM5	文献1

## 鉄刀子

4点

項目番号	資料番号	資料名	口径/長さ	器高/幅	遺存率	品質・形状・材質等	出土遺構	層位	次数	掲載番号	登録番号	文献
1	917	鉄刀子	26.4	2.2	80	木製柄残, 目釘孔あり, 刀身先端欠	鉄 21SE1	埋土中部	21	1599	21RM11	文献1
2	918	鉄刀子	23.9	2.7	90	木製柄残, 切先欠失	鉄 21SD1	下部	23	819	23RM53	文献1
3	919	鉄刀子	27.3	3.0	70	木製柄残	鉄 49SE1	明緑灰下部	49	477	49RW01	文献4
4	920	鉄刀子	18.1	2.7	85	木製柄残, 目釘あり, 切先・柄尻欠失	鉄 55SK54	—	55	4091	55RW93	文献7

## 鉄毛抜

1点

項目番号	資料番号	資料名	口径/長さ	器高/幅	遺存率	品質・形状・材質等	出土遺構	層位	次数	掲載番号	登録番号	文献
1	921	鉄毛抜	12.3	0.9	98	ほぼ完形	鉄 21SX4	底面	21	4290	21RM5	文献1

## 鉄紡錘車残欠

2点

項目番号	資料番号	資料名	口径/長さ	器高/幅	遺存率	品質・形状・材質等	出土遺構	層位	次数	掲載番号	登録番号	文献
1	922	鉄紡錘車残欠	6.1	0.7	50	紡軸, 両端欠失, 深い燃り, 赤色顔料付着カ	鉄 21SX4	底面	21	4289	21RM8	文献1
2	923	鉄紡錘車残欠	2.9×3.6	0.5	50	紡輪・紡軸, 鉄細片分離	鉄 21SD1	下部	23	825	23RM51	文献1

## 銅輪宝

1点

項目番号	資料番号	資料名	口径/長さ	器高/幅	遺存率	品質・形状・材質等	出土遺構	層位	次数	掲載番号	登録番号	文献
1	924	銅輪宝	10.2	4.3	40	3片未接合, 鑿による文様あり, 鉄槌と共伴	銅 28SX1	底面	28	4082	28RM1	文献1

## 鉄 槓 1点

項目番号	資料番号	資料名	口径/長さ	器高/幅	遺存率	品質・形状・材質等	出土遺構	層位	次数	掲載番号	登録番号	文献	
1	925	鉄槓	27.0	2.2	80	銹化著しい, 先端部, 銅輪宝と共伴	鉄	28SX1	底面	28	4083	28RM2	文献1

## 鉄火舎 1点

項目番号	資料番号	資料名	口径/長さ	器高/幅	遺存率	品質・形状・材質等	出土遺構	層位	次数	掲載番号	登録番号	文献	
1	926	鉄火舎	40.0	13.2	90	ほぼ完形, 鉄鑄物, 人面脚3足, 吊り手2個, 湯口丸型, 鉄花瓶と共伴	鉄	21SK108	埋土下部	21	3617	21RM92	文献1

## 鉄花瓶 1点

項目番号	資料番号	資料名	口径/長さ	器高/幅	遺存率	品質・形状・材質等	出土遺構	層位	次数	掲載番号	登録番号	文献	
1	927	鉄花瓶	32.2	29.7	95	本体に唐草文, 鉄火舎と共伴	鉄	21SK108	埋土下部	21	3618	21RM93	文献1

## 鉄 鈴 1点

項目番号	資料番号	資料名	口径/長さ	器高/幅	遺存率	品質・形状・材質等	出土遺構	層位	次数	掲載番号	登録番号	文献	
1	928	鉄鈴	4.9	4.8	100	鉄鑄物, 鳴子なし	鉄	23SK83	埋土下部	23	3676	23RM48	文献1

## 金 具 5点

項目番号	資料番号	資料名	口径/長さ	器高/幅	遺存率	品質・形状・材質等	出土遺構	層位	次数	掲載番号	登録番号	文献	
1	929	掛金具	8.6	0.6	100	金銅製品, 止金具の一部が残存, 燃り, 2片が組合う	金銅	21SD1	下部	23	823	23RM49	文献1
2	930	飾金具	15.2	1.4	100	金銅製品, 隅金具, 魚々子地	金銅	21SD1	底面直上	23	824	23RM50	文献1
3	931	環状金具	5.0	0.6	90	鉄製, 先端欠失, 鉄細片分離	鉄	21SD1	—	23	827	23RM87	文献1
4	932	環状金具	6.3	1.7	100	鉄製, 先端が折れ曲がる	鉄	49SE1	—	49	488	49RM01	文献4
5	933	提子金具	6.7	1.2	90	銅製品, 提子の片口部の金具	銅	90-67	検出時	50	5012	5012	文献5

## 鉄 釘 6点

項目番号	資料番号	資料名	口径/長さ	器高/幅	遺存率	品質・形状・材質等	出土遺構	層位	次数	掲載番号	登録番号	文献	
1	934	鉄釘	9.4	0.7	95	頭部一部欠	鉄	21SD1	下部	23	834	23RM60	文献1
2	935	鉄釘残欠	6.5	6.0	90	先端欠	鉄	21SE2	埋土下部	21	1667	21RM78	文献1
3	936	鉄釘残欠	5.3	0.6	60	先端欠	鉄	21SE2	埋土下部	21	1668	21RM85	文献1
4	937	鉄釘	6.9	0.6	100	完形	鉄	21SE2	埋土下部	21	1669	21RM20	文献1
5	938	鉄釘	8.3	1.0	90	頭部折損	鉄	21SE2	埋土最下部	21	1670	21RM3	文献1
6	939	鉄釘	11.4	0.9	100	頭部折損	鉄	21SE2	埋土下部	21	1671	21RM1	文献1

## (7) その他 1点

## 鹿角製弭 1点

項目番号	資料番号	資料名	口径/長さ	器高/幅	遺存率	品質・形状・材質等	出土遺構	層位	次数	掲載番号	登録番号	文献	
1	940	弭	6.7	2.1	100	黒漆付着, 素材は獣骨, 末弭	骨	21SE1	—	21	1583	21RL16	文献1

## 漆濾布 1点

項目番号	資料番号	資料名	口径/長さ	器高/幅	遺存率	品質・形状・材質等	出土遺構	層位	次数	掲載番号	登録番号	文献	
1	941	漆濾布	32.3	2.7	95	うるし固化	布繊維	21SD1	—	21	787	21RU2	文献1

## 漆 紙 1点

項目番号	資料番号	資料名	口径/長さ	器高/幅	遺存率	品質・形状・材質等	出土遺構	層位	次数	掲載番号	登録番号	文献	
1	942	漆紙	20.0	12.0	—	3片に分離, 文字の痕跡あり(判読不能)	紙	41SD2	X III	41	—	—	文献14

## (8) 補遺

項目番号	資料番号	資料名	口径/長さ	器高/幅	遺存率	品質・形状・材質等	出土遺構	層位	次数	掲載番号	登録番号	文献	
1	補-1	修羅	140	76	100	II期池造成に伴う埋土から出土。 2又にわかれる枝を使用しており、2対になるように挟り加工がある	クリ	23SG1	59-T3 2層	64	4001		文献11
2	補-2	木簡	13.5	2.1	0.2	21SD2を掘り込む土坑から出土 墨書(片面) 「タラウタユニ丈」		21SD2 (69SX3)	C-F層	69	239	69RW122	文献14
3	補-3	渥美壺	23.6	20.1	90	口縁部が欠損しているほかは残存。 外面は全体に降灰釉。		70SX1	1層	70	215	70Rot210	文献15
4	補-4	ロクロかわらけ (刻書)	8.6	0.6	40	ロクロかわらけの底部内面に刻書「南大(无カ)」。 へら状工具で刻書され、先行して針で習書がある。		72SD1	4a1・2層	74	192	74Rok237	文献18
5	補-5	木簡	14.6	0.6	—	折敷辺に墨画、墨書が記される。 墨画は擬人化されたカエルが右手に扇とススキを持つ。 墨書は「アマリニモ [□□] イウ□ □□□□□□□□」		72SD1	23層 中～下位	74	960	74RW1	文献18
6	補-6	木簡	22.7	0.5	—	折敷辺に墨書。 □□□□あし□□□□を かくは□か□ し□り□□」		72SD1	32層	74	1020	74RW2	文献18
7	補-7	くりもの(荒型)	10.9	3.2	60	内外面ともに荒いケズリの痕跡が残る。 碗類の荒型か。		72SD1	29・30層	74	1057	74RW66	文献18
8	補-8	漆椀	15.6	5.7	90	黒漆。		72SD1	29・30層	74	961	74RW3	文献18
9	補-9	漆椀	16	4.8	80	黒漆。		72SD1	32層	74	1021	74RW10	文献18
10	補-10	漆椀	15.8	4.9	95	黒漆。		72SD1	29・30層	74	1022	74RW5	文献18
11	補-11	漆椀	17	6.8	95	黒漆。		72SD1	32層	74	1023	74RW4	文献18
12	補-12	漆椀	16	6	95	黒漆。		72SD1	29・30層	74	1024	74RW11	文献18
13	補-13	木簡	12.9	1.4	0.3	題籤軸木簡。 「馬」 「日記」		72SD1	4層	75		74RW446	